

城陽市
子ども・子育て支援事業計画
策定に関するアンケート調査
単純集計結果報告書

平成26年3月

城 陽 市

【 目 次 】

1. 調査の概要	2
1. 調査の目的	2
2. 調査時期	2
3. 調査方法	2
4. 調査対象	2
5. 配布数・回収数・回収率.....	2
6. 報告書の見方.....	3
2. 就学前児童保護者調査結果.....	5
1. 基本属性	5
2. 子育てをめぐる状況について.....	9
3. 父母の就労状況.....	17
4. 平日の定期的な教育・保育の利用状況について.....	22
5. 子育て支援事業の利用状況.....	30
7. 子どもが病気の際の対応について.....	39
8. 不定期の教育・保育利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	42
9. 小学校就学後の放課後の過ごし方.....	46
10. 仕事と育児の両立支援制度.....	52
11. 子育て支援対策全般について.....	59
3. 小学校保護者調査結果.....	62
1. 基本属性	62
2. 子育てをめぐる状況について.....	67
3. 父母の就労状況.....	73
4. 学童保育所の利用について.....	78
5. 子どもが病気の際の対応について.....	85
6. 宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	89
7. 子育て支援対策全般について.....	91

1 . 調査の概要

1. 調査の概要

1. 調査の目的

平成 24 年 8 月に制定された「子ども・子育て支援法」に基づき、平成 27 年度を始期とする（仮称）城陽市子ども・子育て支援事業計画（以下、「事業計画」という。）の策定を行うこととなっている。

本調査は、就学前児童及び小学 1～6 年生児童の保護者を対象に、教育・保育・子育て支援に関するサービスの利用状況やニーズを把握し、事業計画策定の基礎資料を得ることを目的に実施した。

2. 調査時期

平成 26 年 1 月 27 日～2 月 14 日

（但し、平成 26 年 2 月 21 日までに市役所へ届いた調査票は集計の対象とした）

3. 調査方法

調査は、郵送配布、郵送回収で行い、お礼状兼督促状を 1 回送付した。

4. 調査対象

（1）就学前児童用

市内に居住する就学前児童をもつ保護者を対象に悉皆調査を行った。

（2）小学 1 年生～6 年生用

住民基本台帳に基づき、各学年 200 名ずつ、計 1,200 名を無作為抽出した。

5. 配布数・回収数・回収率

（1）就学前児童

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	無回答	合計
配布数	886	586	632	631	669	614	-	4,018
回収数	448	298	307	276	338	282		1,951
回収率	50.6%	50.9%	48.6%	43.7%	50.5%	45.9%	-	48.6%

（2）小学 1～3 年生

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	無回答	合計
配布数	200	200	200	200	200	200	-	1,200
回収数	100	119	106	96	134	118		679
回収率	50.0%	59.5%	53.0%	48.0%	67.0%	59.0%	-	56.6%

6 . 報告書の見方

- (1) 集計結果は、すべて小数点以下第 2 位を四捨五入しており、比率の合計が 100% とならないことがある。
- (2) 複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が 100% とならない場合がある。
- (3) 回答比率 (%) は、その質問の回答者数を基数 (N = Number of case) として算出している。
- (4) 本文中の表などにおいて、選択肢が長い文章となる際に簡略化している場合がある。
- (5) 年齢は平成 25 年 4 月 1 日現在で、学年は平成 25 年度で表記している。
- (6) 時刻は 24 時間制で表示している。

2 . 就学前兒童保護者調查結果

2. 就学前児童保護者調査結果

1. 基本属性

(1) 小学校区

問1 お住まいの小学校区として当てはまる答えの番号に をつけてください。

小学校区をみると、「久世」(16.2%)が最も多く、次いで「富野」(14.9%)、「寺田」(14.3%)となっている。

図表 小学校区

	回答数	構成比
久津川	161	8.3%
古川	102	5.2%
久世	317	16.2%
深谷	151	7.7%
寺田	279	14.3%
寺田南	182	9.3%
寺田西	167	8.6%
今池	179	9.2%
富野	290	14.9%
青谷	113	5.8%
無回答	10	0.5%
合計	1,951	100.0%

(2) 子どもの年齢

問2 宛名のお子さんの生年月を 内に数字でご記入ください

子どもの年齢をみると、「0歳児」(平成25年度生まれと平成24年度生まれの合計)が22.9%と最も多く、次いで「4歳児」(17.3%)、「2歳児」(15.7%)となっている。

図表 子どもの年齢

	回答数	構成比
0歳児(平成25年度生まれ)	155	7.9%
0歳児(平成24年度生まれ)	293	15.0%
1歳児	298	15.3%
2歳児	307	15.7%
3歳児	276	14.1%
4歳児	338	17.3%
5歳児	282	14.5%
無回答	2	0.1%
合計	1,951	100.0%

(3) 子どもの人数

問3 お子さんは何人ですか。人数を数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月を 内に数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)

子どもの人数をみると、「2人」(51.1%)が最も多くなっている。また末子の年齢をみると「0歳(平成24年度生まれ)」(20.4%)が最も多く、次いで「1歳児」(18.2%)となっている。

図表 子どもの人数

	回答数	構成比
1人	571	29.3%
2人	996	51.1%
3人	325	16.7%
4人以上	59	3.0%
合計	1,951	100.0%

図表 末子の年齢

	回答数	構成比
0歳児(平成25年度生まれ)	201	14.6%
0歳児(平成24年度生まれ)	282	20.4%
1歳児	251	18.2%
2歳児	200	14.5%
3歳児	129	9.3%
4歳児	161	11.7%
5歳児	117	8.5%
無回答	39	2.8%
合計	1,380	100.0%

(4) 調査の回答者

問4 調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号に をつけてください。

調査の回答者をみると「母親」(93.3%)が最も多くなっている。

図表 調査の回答者

	回答数	構成比
母親	1,821	93.3%
父親	128	6.6%
その他	0	0.0%
無回答	2	0.1%
合計	1,951	100.0%

(5) 回答者の配偶関係

問5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号をつけてください。

回答者の配偶関係をみると「配偶者がいる」は92.5%となっている。

図表 回答者の配偶関係

	回答数	構成比
配偶者がいる	1,804	92.5%
配偶者がいない	137	7.0%
無回答	10	0.5%
合計	1,951	100.0%

(6) 父母の年齢

問5 - 1 母親、父親の該当する年齢階層に をつけてください(ひとり親家庭の方は、母親欄又は父親欄のみお答えください)。

父母の年齢をみたところ、母親、父親ともに「30歳代」(67.3%、58.1%)が最も多くなっている。

図表 父母の年齢

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
19歳以下	1	0.1%	1	0.1%
20歳代	218	11.2%	137	7.5%
30歳代	1,307	67.3%	1,060	58.1%
40歳代	410	21.1%	565	31.0%
50歳代	0	0.0%	37	2.0%
60歳以上	1	0.1%	4	0.2%
無回答	5	0.3%	19	1.0%
合計	1,942	100.0%	1,823	100.0%

(7) 家族構成

問5 - 2 お子さんとの同居の状況について当てはまる答えの番号すべてに をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。

家族構成をみると「父母同居」(92.2%)が最も多くなっている。

図表 家族構成

	回答数	構成比
父母同居	1,799	92.2%
父同居(ひとり親家庭)	10	0.5%
母同居(ひとり親家庭)	87	4.5%
祖父同居	169	8.7%
祖母同居	206	10.6%
その他	66	3.4%
有効回答数	1,951	100.0%

(8) 祖父母の近居の状況

問5 - 3 お子さんの祖父母が近くにお住まいですか。当てはまる番号に をつけてください。
近くとは、ご自身の移動手段で概ね30分以内程度に行き来できる範囲です。

祖父母が近くに住んでいるかをみると「住んでいる」は79.4%となっている。

図表 祖父母の近居の状況

	回答数	構成比
住んでいる	1,549	79.4%
住んでいない	361	18.5%
無回答	41	2.1%
合計	1,951	100.0%

(9) 主に子育てをしている人

問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号に をつけてください。

子どもの世話を主に行っている人をみると「主に母親」(56.1%)が最も多く、次いで「父母ともに」(41.8%)となっている。

図表 主に子育てをしている人

	回答数	構成比
父母ともに	815	41.8%
主に母親	1,094	56.1%
主に父親	9	0.5%
主に祖父母	22	1.1%
その他	8	0.4%
無回答	3	0.2%
合計	1,951	100.0%

(10) 父親の育児参加の状況

問6 - 1 お子さんの父親は、育児・お子さんの世話をよくやっていますか。当てはまる番号に をつけてください。

父親の育児参加の状況をみると「よくやっている」(50.4%)が最も多く、次いで「時々やっている」(37.8%)となっている。

図表 父親の育児参加の状況

	回答数	構成比
よくやっている	918	50.4%
時々やっている	689	37.8%
あまりしない	126	6.9%
全くしない	20	1.1%
何ともいえない	18	1.0%
無回答	52	2.9%
合計	1,823	100.0%

2. 子育てをめぐる状況について

(1) 日常的に通っている施設

問7 お子さんが日常的に通っている施設に をつけてください。

子どもが日常的に通っている施設をみると「保育園」(34.4%)が最も多く、次いで「特にない」(32.5%)となっている。

図表 日常的に通っている施設

	回答数	構成比
幼稚園	520	26.7%
保育園	672	34.4%
その他	57	2.9%
特にない	634	32.5%
無回答	68	3.5%
合計	1,951	100.0%

(2) 子育てに影響する環境

問8 お子さんの子育てに、大きく影響すると思われる環境はどれですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

子育てに影響すると思われる環境をみると「家庭」(91.7%)が最も多くなっている。

図表 子育てに影響する環境

	回答数	構成比
家庭	1,790	91.7%
地域	718	36.8%
幼稚園	697	35.7%
保育園	792	40.6%
その他	38	1.9%
有効回答数	1,951	100.0%

(3) 子ども預かってもらえる親族・知人の有無

問9 日頃、お子さんを預かってもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

子どもを預かってもらえる親族・知人の有無をみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」(64.0%)が最も多くなっている。

図表 子どもを預かってもらえる親族・知人の有無

	回答数	構成比
日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる	562	28.8%
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	1,248	64.0%
日常的に子どもを預かってもらえる友人・知人がいる	46	2.4%
緊急時もしくは用事の際には子どもを預かってもらえる友人・知人がいる	257	13.2%
いずれもない	157	8.0%
有効回答数	1,951	100.0%

(4) 祖父母等の親族に子どもを預かってもらえる状況

問9 - 1 祖父母等の親族にお子さんを預かってもらっている状況について、当てはまる番号すべてにつけてください。

祖父母等の親族に子供を預かってもらっている状況をみると、「祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、特に問題はない」(60.1%)が最も多くなっている。

図表 親族に子どもを預かってもらえる状況

	回答数	構成比
祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、特に問題はない	1,016	60.1%
祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	324	19.2%
祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	229	13.5%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	307	18.2%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	102	6.0%
その他	47	2.8%
有効回答数	1,691	100.0%

(5) 友人・知人に子どもを預かってもらえる状況

問9 - 2 友人・知人にお子さんを預かってもらっている状況について、当てはまる番号すべてにつけてください。

友人・知人に子どもを預かってもらっている状況をみると、「友人・知人が子育てに協力してくれ、特に問題はない」(57.7%)が最も多くなっている。

図表 友人・知人に子どもを預かってもらえる状況

	回答数	構成比
友人・知人が子育てに協力してくれ、特に問題はない	164	57.7%
友人・知人の身体的負担が大きく心配である	9	3.2%
友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	27	9.5%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	51	18.0%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	6	2.1%
その他	13	4.6%
有効回答数	284	100.0%

(6) 子育ての楽しみや不安の程度

問9 - 3 子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもありますが、お気持ちに一番近いものにをつけてください。

子育ての楽しみや不安の程度をみると「楽しい」(45.0%)が最も多くなっている。

図表 子育ての楽しみや不安の程度

	回答数	構成比
とても楽しい	362	18.6%
楽しい	877	45.0%
楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	513	26.3%
少し不安または負担を感じる	102	5.2%
とても不安または負担を感じる	23	1.2%
わからない	17	0.9%
無回答	57	2.9%
合計	1,951	100.0%

(7) 子育てに関する悩みや不安の内容

問9 - 4 お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。それぞれ当てはまる番号すべてにをつけてください。

子育ての悩みや不安の内容をみると、子どもに関することでは「子どものしつけ」(51.5%)が最も多くなっている。保護者に関することでは「子どもを叱りすぎているような気がする」(32.3%)が最も多くなっている。

図表 子育ての悩みや不安(子どもに関すること)

	回答数	構成比
病気や発育・発達	608	31.2%
食事や栄養	568	29.1%
育児の方法	432	22.1%
子どものしつけ	1,005	51.5%
子どもとの接し方	314	16.1%
子どもの遊び	211	10.8%
子どもの教育や将来の教育費	752	38.5%
子育てで出費がかさむ	363	18.6%
子どもの生活リズムが乱れている	194	9.9%
子どもとの時間がとれない	267	13.7%
特にない	154	7.9%
その他	40	2.1%
有効回答数	1,951	100.0%

図表 子育ての悩みや不安（保護者に関すること）

	回答数	構成比
仕事や自分のやりたいことができない	488	25.0%
配偶者・パートナーの協力が少ない	206	10.6%
話し相手や相談相手、協力者がいない	62	3.2%
保護者同士の交流・つきあいが難しい	263	13.5%
子どもを叱りすぎているような気がする	630	32.3%
ストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう	86	4.4%
地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない	112	5.7%
子育てによる心身の疲れが大きい	265	13.6%
夫婦で楽しむ時間がない	228	11.7%
家族の中での子育て方針の違い	93	4.8%
住居が狭い	177	9.1%
特にない	399	20.5%
その他	71	3.6%
有効回答数	1,951	100.0%

（８）子育ての相談相手の有無

問10 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。当てはまる番号にをつけてください。

子育てに関する相談相手の有無をみると、「いる」は91.1%となっている。

図表 子育ての相談相手の有無

	回答数	構成比
いる	1,778	91.1%
いない	113	5.8%
無回答	60	3.1%
合計	1,951	100.0%

(9) 子育ての相談相手

問10-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる人は、どなたですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

子育てに関する相談相手を見ると「祖父母等の親族」(85.8%)が最も多く、次いで「友人や知人」(79.0%)となっている。

図表 子育ての相談相手

	回答数	構成比
祖父母等の親族	1,526	85.8%
友人や知人	1,404	79.0%
近所の人	365	20.5%
子育てサークル・NPO	34	1.9%
地域子育て支援センター	69	3.9%
保健所・保健センター	79	4.4%
保育園	359	20.2%
幼稚園	162	9.1%
民生委員・児童委員	15	0.8%
かかりつけの医師	86	4.8%
家庭児童相談室	0	0.0%
母子自立支援員	2	0.1%
児童相談所	0	0.0%
民間の電話相談	1	0.1%
勤務先	191	10.7%
その他	48	2.7%
有効回答数	1,778	100.0%

(10) 近所や地域とのつきあい

問10-2 ご近所や地域の人々との付き合いはどうか。当てはまる番号に をつけてください。

近所や地域とのつきあいの程度を見ると、「付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度」(38.4%)が最も多くなっている。

図表 近所や地域とのつきあい

	回答数	構成比
親しい	194	9.9%
付き合いがありやや親しい	420	21.5%
少々付き合いがある	575	29.5%
付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度	749	38.4%
分からない	12	0.6%
無回答	1	0.1%
合計	1,951	100.0%

(11) 子どもが参加している地域の催し

問10 - 3 お子さんは次の地域での催しへ参加していますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

子どもが参加している地域の催しをみると、「子育て支援サークルの活動」(18.1%)が最も多くなっている。

図表 子どもが参加している地域の催し

	回答数	構成比
子育て支援サークルの活動	354	18.1%
スポーツ活動	95	4.9%
文化・音楽活動	74	3.8%
キャンプ等の野外活動	12	0.6%
子ども会等の青少年団体活動	240	12.3%
リサイクル等の環境分野での社会貢献活動	23	1.2%
その他の活動	108	5.5%
有効回答数	1,951	100.0%

(12) 子どもの遊び場所

問10 - 4 お子さんは日中にどこで遊ぶことが多いですか。主なものに をつけてください。

子どもの遊び場所をみると「自宅」(29.8%)が最も多くなっている。

図表 子どもの遊び場所

	回答数	構成比
公園	343	17.6%
家の近くの道路、路地	291	14.9%
子どもの友人宅	142	7.3%
親族宅	222	11.4%
知人宅	34	1.7%
児童館	48	2.5%
地域子育て支援センター	53	2.7%
自宅	581	29.8%
その他	225	11.5%
無回答	12	0.6%
合計	1,951	100.0%

(13) 子どもの遊び場所についての困りごと

問10-5 遊び場で困ること・困ったことは何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

遊び場所についての困りごとをみると、「雨の日に遊べる場所がない」(35.0%)が最も多くなっている。

図表 子どもの遊び場所についての困りごと

	回答数	構成比
雨の日に遊べる場所がない	683	35.0%
近くに遊び場がない	261	13.4%
遊び場や周辺環境が悪く、安心して遊べない	161	8.3%
遊び場周辺の道路が危険である	339	17.4%
思い切り遊ぶための十分な広さがない	321	16.5%
遊具などの種類が充実していない	373	19.1%
遊具などの設備が古くて危険である	131	6.7%
トイレなどが不衛生である	166	8.5%
遊び場に同じ歳くらいの遊び仲間がいない	352	18.0%
いつも閑散としていて寂しい感じがする	257	13.2%
自然が少ない	113	5.8%
その他	111	5.7%
特に困ること・困ったことはない	408	20.9%
有効回答数	1,951	100.0%

(14) 子どもと外出する際の困りごと

問10-6 お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

外出する際の困りごとをみると「歩道や信号はない通りが多く、安全面で心配」(30.1%)が最も多く、次いで「歩道の段差などベビーカー等の通行が困難」(28.1%)となっている。

図表 子どもと外出する際の困りごと

	回答数	構成比
歩道や信号がない通りが多く、安全面で心配	588	30.1%
歩道の段差などベビーカー等の通行が困難	548	28.1%
交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない	400	20.5%
授乳する場所や必要な設備がない	240	12.3%
オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない	402	20.6%
小さな子どもの食事に配慮された場所がない	287	14.7%
買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない	373	19.1%
近くにスーパーなどがなく、子どもをつれて買い物に行くのが大変	125	6.4%
緑や広い歩道が少なく、町なみにゆとりとうるおいがない	356	18.2%
暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪被害にあわないか心配	407	20.9%
周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみる	74	3.8%
困っているときに手を貸してくれる人が少ない	107	5.5%
その他	91	4.7%
特に困ること・困ったことはない	341	17.5%
有効回答数	1,951	100.0%

(15) 子どもの急病時の対応

問10 - 7 お子さんの休日や夜間の急な発熱などの急病時には、どのように対応されていますか。
もっとも当てはまるものに をつけてください。

子どもの急病時の対応をみると「休日急病診療所」(67.9%)が最も多くなっている。

図表 子どもの急病時の対応

	回答数	構成比
休日急病診療所	1,325	67.9%
かかりつけ医	257	13.2%
電話相談	94	4.8%
その他	200	10.3%
受診できる医療機関を知らない	36	1.8%
無回答	39	2.0%
合計	1,951	100.0%

3. 父母の就労状況

(1) 父母の就労状況

問12 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号に をつけてください。

問12(1)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を 内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

問12(1)-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間は、24時間制（30分単位）で、内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

父母の就労状況

父母の就労状況を見ると、母親では「以前は就労していたが、現在は就労していない」(41.2%) が最も多くなっている。父親では「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(95.2%) が最も多くなっている。

図表 父母の就労状況

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	362	18.6%	1,735	95.2%
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	158	8.1%	4	0.2%
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	450	23.2%	14	0.8%
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	43	2.2%	0	0.0%
以前は就労していたが、現在は就労していない	801	41.2%	14	0.8%
これまで就労したことがない	88	4.5%	0	0.0%
無回答	40	2.1%	56	3.1%
合計	1,942	100.0%	1,823	100.0%

父母の就労日数及び就労時間

父母の1週当たりの就労日数をみると、母親、父親ともに「5日」(58.2%、57.6%)が最も多くなっている。

父母の1日当たりの就労時間をみると、母親では「8時間以上～9時間未満」(31.8%)が最も多く、父親では「10時間以上～11時間未満」(23.2%)が最も多くなっている。

家を出る時刻をみると、母親では「8時～9時」(42.2%)が最も多く、父親では「7時～8時」(42.2%)が最も多くなっている。帰宅時刻をみると母親では「18時～19時」(31.5%)が最も多く、父親では「22時以降」(22.5%)が最も多くなっている。

図表 父母の1週当たり就労日数

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	13	1.3%	1	0.1%
2日	26	2.6%	4	0.2%
3日	84	8.3%	21	1.2%
4日	144	14.2%	14	0.8%
5日	590	58.2%	1,010	57.6%
6日以上	127	12.5%	650	37.1%
無回答	29	2.9%	53	3.0%
合計	1,013	100.0%	1,753	100.0%

図表 父母の1日当たり就労時間

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
3時間未満	8	0.8%	0	0.0%
3時間以上～4時間未満	36	3.5%	1	0.1%
4時間以上～5時間未満	98	9.6%	2	0.1%
5時間以上～6時間未満	112	11.0%	2	0.1%
6時間以上～7時間未満	133	13.0%	6	0.3%
7時間以上～8時間未満	117	11.4%	24	1.4%
8時間以上～9時間未満	325	31.8%	385	22.0%
9時間以上～10時間未満	86	8.4%	251	14.3%
10時間以上～11時間未満	46	4.5%	406	23.2%
11時間以上～12時間未満	8	0.8%	139	7.9%
12時間以上～13時間未満	7	0.7%	259	14.8%
13時間以上～14時間未満	3	0.3%	90	5.1%
14時間以上～15時間未満	0	0.0%	67	3.8%
15時間以上	2	0.2%	62	3.5%
無回答	41	4.0%	59	3.4%
合計	1,022	100.0%	1,753	100.0%

図表 父母の家を出る時刻

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
6時より前	7	0.7%	94	5.4%
6時～7時	18	1.8%	293	16.7%
7時～8時	284	28.0%	739	42.2%
8時～9時	427	42.2%	387	22.1%
9時～10時	152	15.0%	64	3.7%
10時～11時	39	3.8%	23	1.3%
11時以降	23	2.3%	43	2.5%
無回答	63	6.2%	110	6.3%
合計	1,013	100.0%	1,753	100.0%

図表 父母の帰宅時刻

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
15時より前	131	12.9%	27	1.5%
15時～16時	47	4.6%	8	0.5%
16時～17時	103	10.2%	12	0.7%
17時～18時	180	17.8%	57	3.3%
18時～19時	319	31.5%	215	12.3%
19時～20時	119	11.7%	336	19.2%
20時～21時	30	3.0%	323	18.4%
21時～22時	7	0.7%	260	14.8%
22時以降	14	1.4%	394	22.5%
無回答	63	6.2%	121	6.9%
合計	1,013	100.0%	1,753	100.0%

(2) 父母のフルタイムへの転換希望

問13 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。当
てはまる番号に をつけてください。

現在パート・アルバイト等で就労している父母についてフルタイムへの転換希望をみると、母
親では「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望している」(55.4%)が最も多くなっ
ている。父親では「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(57.1%)が最も
多くなっている。

図表 父母のフルタイムへの転換希望

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	38	7.7%	1	7.1%
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	125	25.4%	8	57.1%
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望している	273	55.4%	2	14.3%
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	28	5.7%	0	0.0%
無回答	29	5.9%	3	21.4%
合計	493	100.0%	14	100.0%

(3) 父母の就労希望

問14 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号に をつけ、該当する 内には数字をご記入ください。(数字は一枠に一字)

現在就労していない父母について就労希望をみると、母親では「1年より先に就労したい」(45.4%)が最も多く、父親では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(35.7%)が最も多くなっている。

なお1年より先に就労希望がある母親について就労希望時期の子どもの年齢をみると、「6歳以上」(40.6%)が最も多くなっている。

就労希望がある父母について希望の就労形態をみると、母親では「パートタイム、アルバイト等」(86.9%)が最も多く、父親では「フルタイム」が100.0%となっている。なお「パートタイム、アルバイト等」の就労を希望する母親の1週当たり希望就労日数をみると「3日」(36.8%)が最も多く、1日当たり希望就労時間をみると「5時間以上～6時間未満」(42.9%)が最も多くなっている。

図表 父母の就労希望

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	273	30.7%	4	28.6%
1年より先に就労したい	404	45.4%	0	0.0%
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	175	19.7%	5	35.7%
無回答	37	4.2%	5	35.7%
合計	889	100.0%	14	100.0%

図表 父母の就労希望時期の子どもの年齢

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1歳	16	4.0%	0	0.0%
2歳	17	4.2%	0	0.0%
3歳	112	27.7%	0	0.0%
4歳	69	17.1%	0	0.0%
5歳	17	4.2%	0	0.0%
6歳以上	164	40.6%	0	0.0%
無回答	9	2.2%	0	0.0%
合計	404	100.0%	0	0.0%

図表 父母の希望の就労形態

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	45	7.8%	5	100.0%
パートタイム、アルバイト等	503	86.9%	0	0.0%
無回答	31	5.4%	0	0.0%
合計	579	100.0%	5	100.0%

図表 父母の1週当たりの希望就労日数

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
2日	17	3.4%	0	0.0%
3日	185	36.8%	0	0.0%
4日	178	35.4%	0	0.0%
5日	105	20.9%	0	0.0%
無回答	18	3.6%	0	0.0%
合計	503	100.0%	0	0.0%

図表 父母の1日当たりの希望就労時間

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
3時間以上～4時間未満	21	4.2%	0	0.0%
4時間以上～5時間未満	157	31.2%	0	0.0%
5時間以上～6時間未満	216	42.9%	0	0.0%
6時間以上～7時間未満	65	12.9%	0	0.0%
7時間以上～8時間未満	7	1.4%	0	0.0%
8時間以上～9時間未満	17	3.4%	0	0.0%
無回答	20	4.0%	0	0.0%
合計	503	100.0%	0	0.0%

4. 平日の定期的な教育・保育の利用状況について

(1) 幼稚園や保育園などの利用状況

問15 お子さんは現在、幼稚園や保育園などを利用されていますか。当てはまる番号に をつけてください。

幼稚園や保育園などの利用状況をみると「利用している」が64.2%となっている。

図表 幼稚園や保育園などの利用状況

	回答数	構成比
利用している	1,252	64.2%
利用していない	691	35.4%
無回答	8	0.4%

(2) 平日に定期的に利用している教育・保育の利用状況

問15 - 1 お子さんは、平日どのような教育・保育を定期的に利用していますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

平日に定期的に利用している教育・保育の種類をみると、「保育園」(54.7%)が最も多く、次いで「幼稚園(預かり保育の利用なし)」(31.9%)となっている。

図表 平日に定期的に利用している教育・保育

	回答数	構成比
幼稚園(預かり保育の利用なし)	400	31.9%
幼稚園(預かり保育を定期的に利用)	133	10.6%
保育園	685	54.7%
昼間里親・家庭的保育(保育者の家庭等で子どもを保育する事業)	6	0.5%
事業所内保育所・院内保育所(企業等が主に従業員用に運営する施設)	15	1.2%
その他の認可外の保育施設	5	0.4%
ベビーシッターなど居宅訪問型保育	0	0.0%
ファミリー・サポート・センター	12	1.0%
その他	18	1.4%
有効回答数	1,252	100.0%

(3) 平日に定期的に利用している教育・保育の利用頻度

問15-2 平日に定期的に利用している教育・保育について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。時間は、必ず24時間制でご記入ください。なお、利用時間に応じた負担が発生します。

教育・保育の現在の利用状況

平日に定期的に利用している教育・保育について1週当たりの利用日数をみると、「5日」(89.0%)が最も多くなっている。1日当たりの利用時間をみると「5時間以上～6時間未満」(22.8%)が最も多くなっている。また利用時間帯をみると、利用開始時間では「9時～10時」(52.7%)が最も多く、利用終了時間では「15時より前」(32.4%)が最も多くなっている。

図表 平日に定期的に利用している教育・保育の1週当たり利用日数

	回答数	構成比
1日	24	1.9%
2日	38	3.0%
3日	10	0.8%
4日	17	1.4%
5日	1,114	89.0%
無回答	49	3.9%
合計	1,252	100.0%

図表 平日に定期的に利用している教育・保育の1日当たり利用時間

	回答数	構成比
3時間未満	22	1.8%
3時間以上～4時間未満	14	1.1%
4時間以上～5時間未満	30	2.4%
5時間以上～6時間未満	285	22.8%
6時間以上～7時間未満	134	10.7%
7時間以上～8時間未満	160	12.8%
8時間以上～9時間未満	181	14.5%
9時間以上～10時間未満	152	12.1%
10時間以上～11時間未満	154	12.3%
12時間以上～13時間未満	52	4.2%
13時間以上～14時間未満	11	0.9%
15時間以上	1	0.1%
無回答	56	4.5%
合計	1,252	100.0%

図表 平日に定期的に利用している教育・保育の利用開始時間

	回答数	構成比
6時より前	1	0.1%
7時～8時	72	5.8%
8時～9時	418	33.4%
9時～10時	660	52.7%
10時～11時	30	2.4%
11時以降	17	1.4%
無回答	54	4.3%
合計	1,252	100.0%

図表 平日に定期的に利用している教育・保育の利用終了時間

	回答数	構成比
15時より前	406	32.4%
15時～16時	76	6.1%
16時～17時	225	18.0%
17時～18時	212	16.9%
18時～19時	231	18.5%
19時～20時	47	3.8%
20時～21時	1	0.1%
無回答	54	4.3%
合計	1,252	100.0%

教育・保育の利用希望

平日の定期的な教育・保育の希望状況をみると、1週当たりの利用日数では「5日」(58.1%)が最も多くなっている。1日当たりの利用希望時間をみると「8時間以上～9時間未満」(12.9%)が最も多くなっている。また希望利用時間帯をみると、利用開始時間では「9時～10時」(31.1%)が最も多く、利用終了時間では「16時～17時」(14.8%)が最も多くなっている。

図表 平日に定期的に利用したい教育・保育の1週当たり利用日数

	回答数	構成比
1日	7	0.6%
2日	15	1.2%
3日	12	1.0%
4日	10	0.8%
5日	727	58.1%
無回答	481	38.4%
合計	1,252	100.0%

図表 平日に定期的に利用したい教育・保育の1日当たり利用時間

	回答数	構成比
3時間未満	3	0.2%
3時間以上～4時間未満	8	0.6%
4時間以上～5時間未満	13	1.0%
5時間以上～6時間未満	51	4.1%
6時間以上～7時間未満	100	8.0%
7時間以上～8時間未満	149	11.9%
8時間以上～9時間未満	162	12.9%
9時間以上～10時間未満	101	8.1%
10時間以上～11時間未満	115	9.2%
11時間以上～12時間未満	30	2.4%
12時間以上～13時間未満	23	1.8%
13時間以上～14時間未満	7	0.6%
14時間以上～15時間未満	1	0.1%
15時間以上	1	0.1%
無回答	488	39.0%
合計	1,252	100.0%

図表 平日に定期的に利用したい教育・保育の利用開始時間

	回答数	構成比
6時～7時	1	0.1%
7時～8時	56	4.5%
8時～9時	295	23.6%
9時～10時	389	31.1%
10時～11時	12	1.0%
11時以降	12	1.0%
無回答	487	38.9%
合計	1,252	100.0%

図表 平日に定期的に利用したい教育・保育の利用終了時間

	回答数	構成比
15時より前	67	5.4%
15時～16時	125	10.0%
16時～17時	185	14.8%
17時～18時	160	12.8%
18時～19時	157	12.5%
19時～20時	45	3.6%
20時～21時	22	1.8%
21時～22時	2	0.2%
22時以降	2	0.2%
無回答	487	38.9%
合計	1,252	100.0%

(4) 教育・保育の利用場所

問15-3 現在、利用している教育・保育の場所についてうかがいます。当てはまる番号にをつけてください。

現在利用している教育・保育の利用場所をみると、「城陽市内」は94.3%となっている。

図表 教育・保育を利用している場所

	回答数	構成比
城陽市内	1,181	94.3%
他の市区町村	59	4.7%
無回答	12	1.0%
合計	1,252	100.0%

(5) 平日に定期的に教育・保育を利用している理由

問15-4 平日に定期的に教育・保育を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに をつけてください。

平日に定期的に教育・保育を利用している理由をみると、「子育てをしている方が現在就労している」(56.7%)が最も多く、次いで「子どもの教育や発達を第一に考えているため」(55.0%)となっている。

図表 平日に定期的に教育・保育を利用している理由

	回答数	構成比
子どもの教育や発達を第一に考えているため	689	55.0%
子育てをしている方が現在就労している	710	56.7%
子育てをしている方が就労予定である/求職中である	34	2.7%
子育てをしている方が家族・親族などを介護している	8	0.6%
子育てをしている方が病気や障がいがある	17	1.4%
子育てをしている方が学生である	2	0.2%
その他	33	2.6%
有効回答数	1,252	100.0%

(6) 平日に定期的に教育・保育を利用していない理由

問15-5 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに をつけてください。

平日に定期的な教育・保育を利用していない理由をみると、「子どもがまだ小さいため」(54.4%)が最も多く、次いで「父母のいずれかがみているため、利用する必要がない」(40.2%)となっている。

平日の定期的な教育・保育の利用を希望する時期の子ども年齢をみると、「3歳」(52.4%)が最も多くなっている。

図表 平日に定期的に教育・保育を利用していない理由

	回答数	構成比
父母のいずれかがみているため、利用する必要がない	278	40.2%
子どもがまだ小さいため	376	54.4%
子どもの祖父母や親戚の人がみている	31	4.5%
近所の人や父母の友人・知人がみている	0	0.0%
利用したいが、幼稚園や保育園に空きがない	29	4.2%
利用したいが、経済的な理由で利用できない	24	3.5%
利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	3	0.4%
利用したいが、内容や場所など、納得できる場所がない	9	1.3%
その他	62	9.0%
有効回答数	691	100.0%

図表 平日の定期的な教育・保育を希望する時期の子どもの年齢

	回答数	構成比
1歳	46	12.2%
2歳	24	6.4%
3歳	197	52.4%
4歳	65	17.3%
5歳	6	1.6%
6歳以上	1	0.3%
無回答	37	9.8%
合計	376	100.0%

(7) 今後定期的に利用したい教育・保育事業

問16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

今後定期的に利用したい平日の教育・保育の種類をみると、「保育園」(51.0%)が最も多く、次いで「幼稚園(預かり保育を定期的に利用)」(28.7%)となっている。

図表 今後定期的に利用したい教育・保育事業

	回答数	構成比
幼稚園(預かり保育の利用なし)	475	24.3%
幼稚園(預かり保育を定期的に利用)	559	28.7%
保育園	995	51.0%
6~19人の小規模な保育施設	82	4.2%
昼間里親・5人以下の家庭的保育	32	1.6%
事業所内保育所・院内保育所	73	3.7%
その他の認可外の保育施設	9	0.5%
ベビーシッターなど居宅訪問型保育	32	1.6%
ファミリー・サポート・センター	121	6.2%
その他	21	1.1%
有効回答数	1,951	100.0%

(8) 教育・保育を利用したい場所

問16-1 教育・保育を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号に をつけてください。

教育・保育を利用したい場所をみると、「城陽市内」は92.6%となっている。

図表 教育・保育を利用したい場所

	回答数	構成比
城陽市内	1,806	92.6%
他の市区町村	53	2.7%
無回答	92	4.7%
合計	1,951	100.0%

(9) 教育・保育の希望利用頻度

問16 - 2 平日に定期的に利用したい教育・保育について、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、内におおよその数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。時間は、必ず24時間制でご記入ください。なお、利用時間に応じた負担が発生します。

平日の定期的な教育・保育の希望状況をみると、1週当たりの利用日数では「5日」(76.8%)が最も多くなっている。1日当たりの利用希望時間をみると「8時間以上～9時間未満」(17.2%)が最も多くなっている。また希望利用時間帯をみると、利用開始時間では「9時～10時」(44.2%)が最も多く、利用終了時間では「16時～17時」(17.9%)が最も多くなっている。

図表 定期的な教育・保育の1週当たり希望利用日数

	回答数	構成比
1日	37	1.9%
2日	49	2.5%
3日	68	3.5%
4日	43	2.2%
5日	1,499	76.8%
無回答	255	13.1%
合計	1,951	100.0%

図表 定期的な教育・保育の1日当たり希望利用時間

	回答数	構成比
3時間未満	28	1.4%
3時間以上～4時間未満	28	1.4%
4時間以上～5時間未満	32	1.6%
5時間以上～6時間未満	187	9.6%
6時間以上～7時間未満	275	14.1%
7時間以上～8時間未満	276	14.1%
8時間以上～9時間未満	335	17.2%
9時間以上～10時間未満	179	9.2%
10時間以上～11時間未満	197	10.1%
11時間以上～12時間未満	84	4.3%
12時間以上～13時間未満	37	1.9%
13時間以上～14時間未満	13	0.7%
14時間以上～15時間未満	2	0.1%
15時間以上	6	0.3%
無回答	272	13.9%
合計	1,951	100.0%

図表 定期的な教育・保育の1日当たり希望利用開始時間

	回答数	構成比
6時より前	2	0.1%
6時～7時	4	0.2%
7時～8時	131	6.7%
8時～9時	575	29.5%
9時～10時	862	44.2%
10時～11時	68	3.5%
11時以降	38	1.9%
無回答	271	13.9%
合計	1,951	100.0%

図表 定期的な教育・保育の1日当たり希望利用終了時間

	回答数	構成比
15時より前	232	11.9%
15時～16時	317	16.2%
16時～17時	350	17.9%
17時～18時	327	16.8%
18時～19時	301	15.4%
19時～20時	108	5.5%
20時～21時	31	1.6%
21時～22時	9	0.5%
22時以降	5	0.3%
無回答	271	13.9%
合計	1,951	100.0%

(10) 平日に定期的に教育・保育を利用したい理由

問16-3 平日に定期的に教育・保育を利用したいとお考えになる理由についてうかがいます。
 主な理由として当てはまる番号すべてに をつけてください。

平日に定期的な教育・保育の利用を希望する理由をみると、「子どもの教育や発達を第一に考えているため」(57.9%)が最も多く、次いで「子育てをしている方が現在就労している」(37.2%)となっている。

図表 平日に定期的に教育・保育を利用したい理由

	回答数	構成比
子どもの教育や発達を第一に考えているため	1,130	57.9%
子育てをしている方が現在就労している	726	37.2%
子育てをしている方が就労予定がある/求職中である	301	15.4%
子育てをしている方が家族・親族などを介護している	11	0.6%
子育てをしている方が病気や障がいがある	22	1.1%
子育てをしている方が学生である	4	0.2%
その他	65	3.3%
有効回答数	1,951	100.0%

5. 子育て支援事業の利用状況

(1) 地域子育て支援センターの利用状況

問17 お子さんは、現在、地域子育て支援センターを利用していますか。利用されているものすべてに をつけ、おおよその利用回数(頻度)を 内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

地域子育て支援センターの利用状況をみると、「地域子育て支援センター」は10.3%、「その他、市で実施している類似の事業」は7.1%となっている。

利用回数(頻度)をみると、「地域子育て支援センター」、「その他、市で実施している類似の事業」とともに「(1カ月あたり)1日~2日」(61.5%、49.6%)が最も多くなっている。

図表 地域子育て支援センターの利用回数(頻度)

	回答数	構成比
地域子育て支援センター	200	10.3%
その他、市で実施している類似の事業	139	7.1%
利用していない	1,516	77.7%
有効回答数	1,951	100.0%

図表 地域子育て支援センターの利用回数(頻度)

	回答数	構成比
(1週あたり)1日	24	12.0%
2日	11	5.5%
3日	2	1.0%
5日	2	1.0%
(1カ月あたり)1日~2日	123	61.5%
3日~5日	14	7.0%
6日~10日	5	2.5%
無回答	19	9.5%
合計	200	100.0%

図表 市で実施している類似の事業の利用回数(頻度)

	回答数	構成比
(1週あたり)1日	31	22.3%
2日	10	7.2%
3日	3	2.2%
(1カ月あたり)1日~2日	69	49.6%
3日~5日	13	9.4%
無回答	13	9.4%
合計	139	100.0%

(2) 地域子育て支援センターの利用意向

問18 地域子育て支援センターについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号に をつけて、おおよその利用回数(頻度)を 内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

地域子育て支援センターの今後の利用意向をみると、「利用していないが、今後利用したい」は21.6%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」は5.7%となっている。

希望利用回数(頻度)をみると、「利用していないが、今後利用したい」では「(1カ月あたり)1日~2日」(35.2%)が最も多く、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」では「(1週あたり)1日」(29.7%)が最も多くなっている。

図表 地域子育て支援センターの利用意向

	回答数	構成比
利用していないが、今後利用したい	421	21.6%
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	111	5.7%
新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	1,110	56.9%
無回答	309	15.8%
合計	1,951	100.0%

図表 今後利用したい家庭の希望利用回数(頻度)

	回答数	構成比
(1週あたり)1日	131	31.1%
2日	30	7.1%
3日	10	2.4%
4日	1	0.2%
5日	4	1.0%
(1カ月あたり)1日~2日	148	35.2%
3日~5日	25	5.9%
無回答	72	17.1%
合計	421	100.0%

図表 今後利用日数を増やしたい家庭の希望利用回数(頻度)

	回答数	構成比
(1週あたり)1日	33	29.7%
2日	7	6.3%
4日	1	0.9%
(1カ月あたり)1日~2日	31	27.9%
3日~5日	15	13.5%
6日~10日	3	2.7%
11日~20日	2	1.8%
無回答	19	17.1%
合計	111	100.0%

(3) 地域子育て支援事業の認知や利用状況について

問19 下記の事業で知っているものや、利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。1～16の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに をつけてください。

地域子育て支援事業の認知状況

知っている地域子育て支援事業について「はい」と回答した事業をみると、「保健センターの健診や相談」(90.3%) が最も多く、次いで「保育園・幼稚園のあそびのひろば」(89.5%) となっている。

図表 地域子育て支援事業の認知状況

事業	上段：回答数			合計
	はい	いいえ	無回答	
地域子育て支援センター	1,486 76.2%	372 19.1%	93 4.8%	1,951 100.0%
保育園の一時保育	1,677 86.0%	186 9.5%	88 4.5%	1,951 100.0%
休日保育・休日の一時保育	1,381 70.8%	473 24.2%	97 5.0%	1,951 100.0%
幼稚園の預かり保育	1,351 69.2%	503 25.8%	97 5.0%	1,951 100.0%
昼間里親	1,516 77.7%	351 18.0%	84 4.3%	1,951 100.0%
家庭児童相談室	974 49.9%	881 45.2%	96 4.9%	1,951 100.0%
保育園での子育て相談	1,125 57.7%	736 37.7%	90 4.6%	1,951 100.0%
保健センターの健診や相談	1,761 90.3%	92 4.7%	98 5.0%	1,951 100.0%
ママパパ教室(妊婦教室)	1,690 86.6%	175 9.0%	86 4.4%	1,951 100.0%
保育園・幼稚園のあそびのひろば	1,747 89.5%	110 5.6%	94 4.8%	1,951 100.0%
ファミリー・サポート・センター	1,532 78.5%	338 17.3%	81 4.2%	1,951 100.0%
病後児保育	1,301 66.7%	564 28.9%	86 4.4%	1,951 100.0%
ショートステイ	501 25.7%	1,368 70.1%	82 4.2%	1,951 100.0%
保健所の情報・相談事業	844 43.3%	1,018 52.2%	89 4.6%	1,951 100.0%
児童相談所の情報・相談事業	682 35.0%	1,182 60.6%	87 4.5%	1,951 100.0%
児童館の活動	796 40.8%	1,068 54.7%	87 4.5%	1,951 100.0%

地域子育て支援事業の利用状況

利用したことがある地域子育て支援事業について「はい」と回答した事業をみると、「保健センターの健診や相談」(67.6%)が最も多く、次いで「保育園・幼稚園のあそびのひろば」(57.4%)となっている。

図表 地域子育て支援事業の利用状況

事業	上段：回答数			合計
	はい	いいえ	無回答	
地域子育て支援センター	653	1,116	182	1,951
	33.5%	57.2%	9.3%	100.0%
保育園の一時保育	287	1,485	179	1,951
	14.7%	76.1%	9.2%	100.0%
休日保育・休日の一時保育	56	1,698	197	1,951
	2.9%	87.0%	10.1%	100.0%
幼稚園の預かり保育	427	1,351	173	1,951
	21.9%	69.2%	8.9%	100.0%
昼間里親	27	1,723	201	1,951
	1.4%	88.3%	10.3%	100.0%
家庭児童相談室	30	1,712	209	1,951
	1.5%	87.7%	10.7%	100.0%
保育園での子育て相談	149	1,594	208	1,951
	7.6%	81.7%	10.7%	100.0%
保健センターの健診や相談	1,319	469	163	1,951
	67.6%	24.0%	8.4%	100.0%
ママパパ教室(妊婦教室)	591	1,189	171	1,951
	30.3%	60.9%	8.8%	100.0%
保育園・幼稚園のあそびのひろば	1,120	693	138	1,951
	57.4%	35.5%	7.1%	100.0%
ファミリー・サポート・センター	176	1,591	184	1,951
	9.0%	81.5%	9.4%	100.0%
病後児保育	39	1,713	199	1,951
	2.0%	87.8%	10.2%	100.0%
ショートステイ	3	1,741	207	1,951
	0.2%	89.2%	10.6%	100.0%
保健所の情報・相談事業	165	1,588	198	1,951
	8.5%	81.4%	10.1%	100.0%
児童相談所の情報・相談事業	30	1,712	209	1,951
	1.5%	87.7%	10.7%	100.0%
児童館の活動	292	1,457	202	1,951
	15.0%	74.7%	10.4%	100.0%

地域子育て支援事業の利用意向

今後利用したい地域子育て支援事業について「はい」と回答した事業をみると、「保健センターの健診や相談」(62.4%)が最も多く、次いで「保育園・幼稚園のあそびのひろば」(50.5%)となっている。

図表 地域子育て支援事業の利用意向

事業	上段：回答数			合計
	はい	いいえ	無回答	
地域子育て支援センター	855 43.8%	828 42.4%	268 13.7%	1,951 100.0%
保育園の一時保育	565 29.0%	1,159 59.4%	227 11.6%	1,951 100.0%
休日保育・休日の一時保育	506 25.9%	1,217 62.4%	228 11.7%	1,951 100.0%
幼稚園の預かり保育	806 41.3%	919 47.1%	226 11.6%	1,951 100.0%
昼間里親	114 5.8%	1,601 82.1%	236 12.1%	1,951 100.0%
家庭児童相談室	314 16.1%	1,378 70.6%	259 13.3%	1,951 100.0%
保育園での子育て相談	582 29.8%	1,116 57.2%	253 13.0%	1,951 100.0%
保健センターの健診や相談	1,217 62.4%	498 25.5%	236 12.1%	1,951 100.0%
ママパパ教室(妊婦教室)	418 21.4%	1,291 66.2%	242 12.4%	1,951 100.0%
保育園・幼稚園のあそびのひろば	986 50.5%	741 38.0%	224 11.5%	1,951 100.0%
ファミリー・サポート・センター	597 30.6%	1,115 57.2%	239 12.3%	1,951 100.0%
病後児保育	603 30.9%	1,101 56.4%	247 12.7%	1,951 100.0%
ショートステイ	160 8.2%	1,529 78.4%	262 13.4%	1,951 100.0%
保健所の情報・相談事業	567 29.1%	1,123 57.6%	261 13.4%	1,951 100.0%
児童相談所の情報・相談事業	406 20.8%	1,273 65.2%	272 13.9%	1,951 100.0%
児童館の活動	833 42.7%	863 44.2%	255 13.1%	1,951 100.0%

6. 土曜日・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育の利用希望について

(1) 休日の定期的な教育・保育の利用希望

問20 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。希望がある場合は、利用したい時間帯を、内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

土曜日の定期的な教育・保育の利用希望

土曜日の定期的な教育・保育の利用希望をみると、「ほぼ毎週利用したい」は9.9%、「月に1～2回は利用したい」は24.2%となっている。

希望利用時間帯をみると、利用開始時間では「9時～10時」(39.7%)が最も多く、利用終了時間では「18時～19時」(26.7%)が最も多くなっている。

図表 土曜日の定期的な教育・保育の利用希望

	回答数	構成比
利用する必要はない	1,230	63.0%
ほぼ毎週利用したい	194	9.9%
月に1～2回は利用したい	473	24.2%
無回答	54	2.8%
合計	1,951	100.0%

図表 土曜日の定期的な教育・保育の希望利用開始時間

	回答数	構成比
6時より前	1	0.1%
6時～7時	2	0.3%
7時～8時	70	10.5%
8時～9時	258	38.7%
9時～10時	265	39.7%
10時～11時	27	4.0%
11時以降	12	1.8%
無回答	32	4.8%
合計	667	100.0%

図表 土曜日の定期的な教育・保育の希望利用終了時間

	回答数	構成比
15時より前	74	11.1%
15時～16時	51	7.6%
16時～17時	121	18.1%
17時～18時	146	21.9%
18時～19時	178	26.7%
19時～20時	53	7.9%
20時～21時	8	1.2%
21時～22時	4	0.6%
無回答	32	4.8%
合計	667	100.0%

日曜日・祝日の定期的な教育・保育の利用希望

日曜日・祝日の定期的な教育・保育の利用希望をみると、「ほぼ毎週利用したい」は1.7%、「月に1～2回は利用したい」は13.7%となっている。

希望利用時間帯をみると、利用開始時間では「9時～10時」(39.1%)が最も多く、利用終了時間では「18時～19時」(30.1%)が最も多くなっている。

図表 日曜日・祝日の定期的な教育・保育の利用希望

	回答数	構成比
利用する必要はない	1,595	81.8%
ほぼ毎週利用したい	34	1.7%
月に1～2回は利用したい	268	13.7%
無回答	54	2.8%
合計	1,951	100.0%

図表 日曜日・祝日の定期的な教育・保育の希望利用開始時間

	回答数	構成比
6時より前	2	0.7%
6時～7時	1	0.3%
7時～8時	31	10.3%
8時～9時	107	35.4%
9時～10時	118	39.1%
10時～11時	18	6.0%
11時以降	10	3.3%
無回答	15	5.0%
合計	302	100.0%

図表 日曜日・祝日の定期的な教育・保育の希望利用終了時間

	回答数	構成比
15時より前	19	6.3%
15時～16時	19	6.3%
16時～17時	45	14.9%
17時～18時	70	23.2%
18時～19時	91	30.1%
19時～20時	34	11.3%
20時～21時	8	2.6%
21時～22時	1	0.3%
無回答	15	5.0%
合計	302	100.0%

(2) 毎週休日に教育・保育を利用したい理由

問20 - 1 毎週利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

土曜日や日曜日・祝日の教育・保育を毎週利用したい理由をみると、「毎週仕事が入るため」(82.8%)が最も多くなっている。

図表 土曜日や日曜日・祝日に毎週教育・保育を利用したい理由

	回答数	構成比
毎週仕事が入るため	164	82.8%
平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	30	15.2%
親族の介護や手伝いが必要なため	1	0.5%
その他	16	8.1%
有効回答数	198	100.0%

(3) 休日にときどき教育・保育を利用したい理由

問20 - 2 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

土曜日や日曜日・祝日の教育・保育をときどき利用したい理由をみると、「月に数回仕事が入るため」(60.7%)が最も多くなっている。

図表 土曜日や日曜日・祝日にときどき教育・保育を利用したい理由

	回答数	構成比
月に数回仕事が入るため	343	60.7%
平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	153	27.1%
親族の介護や手伝いが必要なため	14	2.5%
息抜きのため	137	24.2%
その他	58	10.3%
有効回答数	565	100.0%

(4) 長期休暇期間中の教育・保育の利用希望

問21 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、 内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

長期休暇期間中の教育・保育の利用希望をみると、「ほぼ毎日利用したい」は9.9%、「週に数日利用したい」は48.8%となっている。

希望利用時間帯をみると、利用開始時間では「9時～10時」(59.4%)が最も多く、利用終了時間では「15時～16時」(30.7%)が最も多くなっている。

図表 長期休暇期間中の教育・保育の利用希望

	回答数	構成比
利用する必要はない	203	38.1%
ほぼ毎日利用したい	53	9.9%
週に数日利用したい	260	48.8%
無回答	17	3.2%
合計	533	100.0%

図表 長期休暇期間中の教育・保育の希望利用開始時間

	回答数	構成比
6時～7時	2	0.6%
7時～8時	4	1.3%
8時～9時	77	24.6%
9時～10時	186	59.4%
10時～11時	30	9.6%
11時以降	6	1.9%
無回答	8	2.6%
合計	313	100.0%

図表 長期休暇期間中の教育・保育の希望利用終了時間

	回答数	構成比
15時より前	77	24.6%
15時～16時	96	30.7%
16時～17時	61	19.5%
17時～18時	45	14.4%
18時～19時	23	7.3%
19時～20時	2	0.6%
20時～21時	1	0.3%
無回答	8	2.6%
合計	313	100.0%

(5) 長期休暇期間中にほぼ毎日教育・保育を利用したい理由

問21-1 ほぼ毎日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

長期休暇期間中にほぼ毎日教育・保育を利用したい理由をみると、「ほぼ毎日仕事が入るため」(58.5%)が最も多くなっている。

図表 長期休暇期間中にほぼ毎日教育・保育を利用したい理由

	回答数	構成比
ほぼ毎日仕事が入るため	31	58.5%
親族の介護や手伝いが必要なため	0	0.0%
その他	21	39.6%
有効回答数	53	100.0%

(6) 長期休暇期間中にときどき教育・保育を利用したい理由

問21-2 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

長期休暇期間中にときどき教育・保育を利用したい理由をみると、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」(46.5%)が最も多くなっている。

図表 長期休暇期間中にときどき教育・保育を利用したい理由

	回答数	構成比
週に数回仕事が入るため	93	35.8%
買い物等の用事をまとめて済ませるため	121	46.5%
親族の介護や手伝いが必要なため	13	5.0%
息抜きのため	112	43.1%
その他	45	17.3%
有効回答数	260	100.0%

7. 子どもが病気の際の対応について

(1) 子どもが病気やケガで幼稚園や保育園を休んだこと

問22 この1年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園、保育園などを休んだことはありますか。

子どもが病気やケガで幼稚園、保育園などを休んだ経験をみると、「あった」は84.7%となっている。

図表 子どもが病気やケガで幼稚園、保育園などを休んだ経験

	回答数	構成比
あった	1,061	84.7%
なかった	148	11.8%
無回答	43	3.4%
合計	1,252	100.0%

(2) 子どもが病気やケガで幼稚園や保育園を休んだ際の対応

問22-1 お子さんが病気やケガで幼稚園、保育園などを休んだ場合に、この1年間に行った対応として当てはまる記号すべてに をつけ、それぞれのおおよその日数も 内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字。)

子どもが病気やケガで幼稚園、保育園などを休んだ際の対応をみると、「母親が休んだ」(56.4%)が最も多く、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」(40.9%)となっている。日数をみると、「母親が休んだ」、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」とともに、「6日以上」(39.3%、33.6%)が最も多くなっている。

図表 子どもが病気やケガで幼稚園や保育園を休んだ際の対応

	回答数	構成比
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	434	40.9%
父親が休んだ	138	13.0%
母親が休んだ	598	56.4%
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	401	37.8%
病後児保育を利用した	10	0.9%
病児保育を利用した	10	0.9%
ベビーシッターを利用した	0	0.0%
その他	23	2.2%
有効回答数	1,061	100.0%

図表 子どもが病気やケガで幼稚園や保育園を休んだ際の対応にかかった日数

	上段：回答数							合計
	1日	2日	3日	4日	5日	6日以上	無回答	
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた日数	42 9.7%	54 12.4%	67 15.4%	18 4.1%	74 17.1%	146 33.6%	33 7.6%	434 100.0%
父親が休んだ日数	43 31.2%	30 21.7%	17 12.3%	3 2.2%	26 18.8%	9 6.5%	10 7.2%	138 100.0%
母親が休んだ日数	50 8.4%	69 11.5%	85 14.2%	30 5.0%	84 14.0%	235 39.3%	45 7.5%	598 100.0%
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった日数	48 12.0%	54 13.5%	70 17.5%	13 3.2%	53 13.2%	130 32.4%	33 8.2%	401 100.0%
病後児保育を利用した日数	4 40.0%	3 30.0%	1 10.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	10 100.0%
病児保育を利用した日数	2 20.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 20.0%	4 40.0%	1 10.0%	10 100.0%
その他の日数	0 0.0%	5 21.7%	4 17.4%	1 4.3%	2 8.7%	7 30.4%	4 17.4%	23 100.0%

(3) 病児・病後児保育施設等の利用希望

問22 - 2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号に をつけ、必要とされた日数についても 内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

病児・病後児保育施設等の利用希望をみると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」は32.1%となっている。また希望利用日数をみると、「6日以上」(23.9%)が最も多くなっている。

図表 病児・病後児保育施設等の利用希望

	回答数	構成比
できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	197	32.1%
利用したいとは思わない	410	66.8%
無回答	7	1.1%
合計	614	100.0%

図表 病児・病後児保育施設等の希望利用日数

	回答数	構成比
1日	15	7.6%
2日	19	9.6%
3日	26	13.2%
4日	4	2.0%
5日	40	20.3%
6日以上	47	23.9%
無回答	46	23.4%
合計	197	100.0%

(4) 希望する病児・病後児保育施設等の事業形態

問22 - 3 上記の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

病児・病後児保育施設等の利用希望がある家庭について希望する病児・病後児保育施設等の事業形態をみると、「病院(小児科医)に併設したもの」が68.5%、「他の私設(例:幼稚園・保育園等)に併設したもの」が64.0%となっている。

図表 希望する病児・病後児保育の事業形態

	回答数	構成比
他の施設(例:幼稚園・保育園等)に併設したもの	126	64.0%
病院(小児科医院)に併設したもの	135	68.5%
その他	6	3.0%
有効回答数	197	100.0%

(5) 病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由

問22 - 4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに をつけてください。

病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由をみると、「親が仕事を休んで看るのがよいと思うから」(55.4%)が最も多くなっている。

図表 病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由

	回答数	構成比
親が仕事を休んで看るのがよいと思うから	227	55.4%
親が休むことができるから	118	28.8%
病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安	133	32.4%
地域の事業の質に不安がある	22	5.4%
地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	58	14.1%
利用料がかかる・高い	102	24.9%
利用料がわからない	41	10.0%
その他	59	14.4%
有効回答数	410	100.0%

(6) 仕事を休んで子どもを看たかった日数

問22 - 5 その際、仕事が休めたら、何日仕事を休んで看たいと思われましたか。「エ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで看たかったおおよその日数について数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)

仕事を休んで子どもを看たかった日数をみると、「6日以上」(22.0%)が最も多くなっている。

図表 仕事を休んで子どもを看たかった日数

	回答数	構成比
1日	38	8.8%
2日	41	9.5%
3日	55	12.7%
4日	6	1.4%
5日	45	10.4%
6日以上	95	22.0%
無回答	152	35.2%
合計	432	100.0%

(7) 仕事を休んで子どもを看られなかった理由

問22 - 6 休んで看ることができなかった理由について当てはまる番号すべてに をつけてください。

仕事を休んで子どもを看ることができなかった理由をみると、「仕事が忙しくて休めない」(58.1%)が最も多くなっている。

図表 仕事を休んで子ども看られなかった理由

	回答数	構成比
仕事が忙しくて休めない	251	58.1%
子どもの看護を理由に休めない	69	16.0%
自営業なので休めない	26	6.0%
休假日数が足りないので休めない	46	10.6%
その他	54	12.5%
有効回答数	432	100.0%

8. 不特定の教育・保育利用や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(1) 不定期的に利用している一時預かり等の事業

問23 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不特定の就労など）で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに をつけ、1年間のおおよその利用日数も 内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字）

不定期的に利用している一時預かり等の事業をみると、「利用していない」(79.4%)が最も多くなっている。なお利用している事業では「幼稚園の預かり保育」が10.6%となっており、利用日数では「3日～5日」と「6日～10日」がともに22.7%となっている。

図表 不定期的に利用している一時預かり等の事業

	回答数	構成比
一時保育	58	3.0%
幼稚園の預かり保育	207	10.6%
ファミリー・サポート・センター	39	2.0%
ベビーシッター	2	0.1%
その他	10	0.5%
利用していない	1,549	79.4%
有効回答数	1,951	100.0%

図表 不定期的に利用している一時預かり等の事業の利用日数

	上段：回答数							無回答	合計
	下段：構成比								
	1日～2日	3日～5日	6日～10日	11日～20日	21日～30日	31日以上			
一時保育の利用日数	18 31.0%	13 22.4%	11 19.0%	2 3.4%	0 0.0%	7 12.1%	7 12.1%	58 100.0%	
幼稚園の預かり保育の利用日数	29 14.0%	47 22.7%	47 22.7%	36 17.4%	11 5.3%	18 8.7%	19 9.2%	207 100.0%	
ファミリー・サポート・センターの利用日数	13 33.3%	15 38.5%	3 7.7%	1 2.6%	2 5.1%	4 10.3%	1 2.6%	39 100.0%	
ベビーシッターの利用日数	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	
その他の日数	1 10.0%	4 40.0%	3 30.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	1 10.0%	10 100.0%	

(2) 一時預かり等の事業を利用していない理由

問23 - 1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号に をつけてください。

一時預かり等の事業を利用していない理由をみると、「特に利用する必要がない」(77.7%)が最も多くなっている。

図表 一時預かり等の事業を利用していない理由

	回答数	構成比
特に利用する必要がない	1,203	77.7%
利用したい事業が地域にない	22	1.4%
事業の質に不安がある	61	3.9%
事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよ くない	67	4.3%
利用料がかかる・高い	207	13.4%
利用料がわからない	79	5.1%
対象者になるかどうかわからない	51	3.3%
利用方法(手続き等)がわからない	140	9.0%
その他	95	6.1%
有効回答数	1,549	100.0%

(3) 一時預かり等の事業の利用意向

問24 お子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など)で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに をつけ、おおよその必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を 内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

一時預かり等の事業の利用意向をみると、「利用したい」は35.5%となっている。

一時預かり等の事業の利用目的をみると、「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が62.6%、「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」が62.4%となっている。また利用日数をみると、「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」、「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等」ともに「3日~5日」(23.8%、38.2%)が最も多くなっている。

図表 一時預かり等の事業の利用意向

	回答数	構成比
利用したい	692	35.5%
利用する必要はない	1,110	56.9%
無回答	149	7.6%
合計	1,951	100.0%

図表 一時預かり等の事業の利用目的

	回答数	構成比
私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事 等)、リフレッシュ目的	433	62.6%
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親 の通院 等	432	62.4%
不定期の就労	187	27.0%
その他	40	5.8%
有効回答数	692	100.0%

図表 一時預かり等の事業の希望利用日数

	上段：回答数							無回答	合計
	1日～2日	3日～5日	6日～10日	11日～20日	21日～30日	31日以上	構成比		
希望利用日数（合計）	41	108	149	157	53	88	96	692	
	5.9%	15.6%	21.5%	22.7%	7.7%	12.7%	13.9%	100.0%	
私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	53	103	101	79	23	25	49	433	
	12.2%	23.8%	23.3%	18.2%	5.3%	5.8%	11.3%	100.0%	
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院などの目的	53	165	118	34	9	2	51	432	
	12.3%	38.2%	27.3%	7.9%	2.1%	0.5%	11.8%	100.0%	
不定期の就労目的	19	37	40	23	22	26	20	187	
	10.2%	19.8%	21.4%	12.3%	11.8%	13.9%	10.7%	100.0%	
その他の目的	6	7	6	5	4	2	10	40	
	15.0%	17.5%	15.0%	12.5%	10.0%	5.0%	25.0%	100.0%	

(4) 希望する一時預かり等の事業形態

問24 - 1 問24の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思われますか。
当てはまる番号すべてに をつけてください。

一時預かり等の事業の利用意向がある家庭について希望の事業形態をみると、「保育園の一時保育」(59.1%) が最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」(50.7%) となっている。

図表 希望する一時預かり等の事業形態

	回答数	構成比
保育園の一時保育	409	59.1%
幼稚園の預かり保育	351	50.7%
ファミリー・サポート・センター	157	22.7%
ベビーシッター	32	4.6%
その他	12	1.7%
有効回答数	692	100.0%

(5) 泊りがけで家族以外に子どもをみてもらわなければならなかったこと

問25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対応として当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの日数も 内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらう必要があったかをみると、「あった」は16.1%となっている。なおその際の対応をみると「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」(87.6%) が最も多く、その場合の対応日数は「1日」(24.6%) が最も多くなっている。

図表 子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらう必要があったか

	回答数	構成比
あった	315	16.1%
なかった	1,367	70.1%
無回答	269	13.8%
合計	1,951	100.0%

図表 子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらう必要があった際の対応

	回答数	構成比
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	276	87.6%
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	2	0.6%
ショートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	0	0.0%
子どもを同行させた	57	18.1%
その他	7	2.2%
有効回答数	315	100.0%

図表 子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらう必要があった際の対応日数

	上段：回答数							合計
	1日	2日	3日	4日	5日	6日以上	無回答	
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった日数	68	40	28	20	30	67	23	276
	24.6%	14.5%	10.1%	7.2%	10.9%	24.3%	8.3%	100.0%
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した日数	0	0	0	0	0	0	2	2
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
ショートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
子どもを同行させた日数	17	5	8	2	3	4	18	57
	29.8%	8.8%	14.0%	3.5%	5.3%	7.0%	31.6%	100.0%
その他の日数	0	0	0	0	1	1	5	7
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	71.4%	100.0%

(5) 泊りがけで家族以外に子どもをみてもらう必要があった際の困難度

問25-1 その場合、頼みやすかったですか。当てはまる番号に をつけてください。

子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらう必要があった際の困難度をみると、「頼みやすい」(48.9%)が最も多くなっている。

図表 子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらう必要があった際の困難度

	回答数	構成比
大変頼みにくい	26	9.4%
どちらかというと頼みにくい	114	41.3%
頼みやすい	135	48.9%
無回答	1	0.4%
合計	276	100.0%

9. 小学校就学後の放課後の過ごし方

(1) 小学校低学年(1～3年)の放課後の過ごし方の希望

問26 お子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には、利用を希望する時間も 内に数字でご記入ください。時間は、必ず24時間制でご記入ください。(数字は一枠に一字)

小学校就学後の子どもが放課後を過ごす場所について低学年時の希望をみると、「自宅」(55.0%)が最も多く、次いで「習い事」(51.1%)となっている。また1週当たりの希望日数をみると、自宅では「2日」と「5日以上」がともに23.9%と最も多く、習い事では「2日」(38.9%)が最も多くなっている。

なお学童保育所で過ごさせたい家庭は33.0%となっており、1週当たりの希望利用日数は「5日以上」が71.0%、希望利用終了時間は「18時～19時」が49.5%となっている。

図表 小学校低学年の放課後に過ごさせたい場所

	回答数	構成比
自宅	155	55.0%
祖父母宅や友人・知人宅	81	28.7%
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	144	51.1%
児童館	31	11.0%
放課後子ども教室	35	12.4%
学童保育所	93	33.0%
ファミリー・サポート・センター	1	0.4%
その他(コミセン、公園など)	57	20.2%
有効回答数	282	100.0%

図表 小学校低学年の放課後の過ごし方別1週当たり日数

	上段：回答数						合計
	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答	
自宅で過ごす日数	19 12.3%	37 23.9%	29 18.7%	20 12.9%	37 23.9%	13 8.4%	155 100.0%
祖父母宅や友人・知人宅で過ごす日数	28 34.6%	26 32.1%	5 6.2%	3 3.7%	15 18.5%	4 4.9%	81 100.0%
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)をする日数	55 38.2%	56 38.9%	21 14.6%	4 2.8%	3 2.1%	5 3.5%	144 100.0%
児童館を利用する日数	14 45.2%	9 29.0%	1 3.2%	0 0.0%	3 9.7%	4 12.9%	31 100.0%
放課後子ども教室を利用する日数	16 45.7%	11 31.4%	2 5.7%	1 2.9%	2 5.7%	3 8.6%	35 100.0%
学童保育所を利用する日数	1 1.1%	3 3.2%	8 8.6%	10 10.8%	66 71.0%	5 5.4%	93 100.0%
ファミリー・サポート・センターを利用する日数	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
その他(コミセン、公園など)の日数	17 27.0%	22 34.9%	8 12.7%	4 6.3%	8 12.7%	4 6.3%	63 100.0%

図表 小学校低学年の学童保育所の希望利用終了時間

	回答数	構成比
16時～17時	2	2.2%
17時～18時	21	22.6%
18時～19時	46	49.5%
19時～20時	17	18.3%
20時～21時	1	1.1%
22時以降	1	1.1%
無回答	5	5.4%
合計	93	100.0%

(2) 小学校高学年(4～6年)の放課後の過ごし方の希望

問27 お子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育所」の場合には利用を希望する時間も 内に数字でご記入ください。時間は、必ず24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

小学校就学後の子どもが放課後を過ごす場所について高学年時の希望をみると、「自宅」(67.7%)が最も多く、次いで「習い事」(60.6%)となっている。また1週当たりの希望日数をみると、自宅では「5日以上」(27.2%)が最も多く、習い事では「2日」(41.5%)が最も多くなっている。

なお学童保育所で過ごさせたい家庭は13.5%となっており、1週当たりの希望利用日数は「5日以上」が57.9%、希望利用終了時間は「18時～19時」が36.8%となっている。

図表 小学校高学年の放課後に過ごさせたい場所

	回答数	構成比
自宅	191	67.7%
祖父母宅や友人・知人宅	86	30.5%
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	171	60.6%
児童館	34	12.1%
放課後子ども教室	49	17.4%
学童保育所	38	13.5%
ファミリー・サポート・センター	1	0.4%
その他(コミセン、公園など)	63	22.3%
有効回答数	282	100.0%

図表 小学校高学年の放課後の過ごし方別 1 週当たり日数

	上段：回答数						合計
	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答	
自宅で過ごす日数	34 17.8%	41 21.5%	28 14.7%	15 7.9%	52 27.2%	21 11.0%	191 100.0%
祖父母宅や友人・知人宅で過ごす日数	30 34.9%	24 27.9%	7 8.1%	4 4.7%	14 16.3%	7 8.1%	86 100.0%
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）をする日数	34 19.9%	71 41.5%	46 26.9%	8 4.7%	4 2.3%	8 4.7%	171 100.0%
児童館を利用する日数	14 41.2%	10 29.4%	1 2.9%	0 0.0%	2 5.9%	7 20.6%	34 100.0%
放課後子ども教室を利用する日数	20 40.8%	10 20.4%	7 14.3%	0 0.0%	3 6.1%	9 18.4%	49 100.0%
学童保育所を利用する日数	2 5.3%	5 13.2%	5 5.3%	5 13.2%	22 57.9%	2 5.3%	38 100.0%
ファミリー・サポート・センターを利用する日数	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
その他（コミセン、公園など）の日数	17 27.0%	22 34.9%	8 12.7%	4 6.3%	8 12.7%	4 6.3%	63 100.0%

図表 小学校高学年の学童保育所の希望利用終了時間

	回答数	構成比
16時～17時	1	2.6%
17時～18時	9	23.7%
18時～19時	14	36.8%
19時～20時	11	28.9%
22時以降	1	2.6%
無回答	2	5.3%
合計	38	100.0%

(3) 休日の学童保育所の利用希望

問28 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育所の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号をつけてください。また、利用したい時間帯を、内に数字でご記入ください。時間は、必ず24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)

土曜日の学童保育所の利用希望

土曜日の学童保育所の利用希望をみると、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が30.2%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が22.9%となっている。

利用希望時間帯をみると、利用開始時間では「8時～9時」(52.9%)が最も多く、利用終了時間では「18時～19時」(47.1%)が最も多くなっている。

図表 土曜日の学童保育所の利用希望

	回答数	構成比
低学年(1～3年生)の間は利用したい	29	30.2%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	22	22.9%
利用する必要はない	43	44.8%
無回答	2	2.1%
合計	96	100.0%

図表 土曜日の学童保育所の希望利用開始時間

	回答数	構成比
7時～8時	10	19.6%
8時～9時	27	52.9%
9時～10時	10	19.6%
10時～11時	1	2.0%
11時以降	2	3.9%
無回答	1	2.0%
合計	51	100.0%

図表 土曜日の学童保育所の希望利用終了時間

	回答数	構成比
15時より前	1	2.0%
15時～16時	2	3.9%
16時～17時	5	9.8%
17時～18時	4	7.8%
18時～19時	24	47.1%
19時～20時	13	25.5%
20時～21時	1	2.0%
21時～22時	1	2.0%
合計	51	100.0%

日曜日・祝日の学童保育所の利用希望

日曜日・祝日の学童保育所の利用希望をみると、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が10.4%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が18.8%となっている。

希望利用時間帯をみると、利用開始時間では「８時～９時」（53.6%）が最も多く、利用終了時間では「18時～19時」（53.6%）が最も多くなっている。

図表 日曜日・祝日の学童保育所の利用希望

	回答数	構成比
低学年（１～３年生）の間は利用したい	10	10.4%
高学年（４～６年生）になっても利用したい	18	18.8%
利用する必要はない	64	66.7%
無回答	4	4.2%
合計	96	100.0%

図表 日曜日・祝日の学童保育所の希望利用開始時間

	回答数	構成比
7時～8時	5	17.9%
8時～9時	15	53.6%
9時～10時	5	17.9%
10時～11時	1	3.6%
11時以降	1	3.6%
無回答	1	3.6%
合計	28	100.0%

図表 日曜日・祝日の学童保育所の希望利用終了時間

	回答数	構成比
16時～17時	1	3.6%
17時～18時	2	7.1%
18時～19時	15	53.6%
19時～20時	9	32.1%
20時～21時	1	3.6%
合計	28	100.0%

(4) 長期休暇期間中の学童保育所の利用希望

問29 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の学童保育所の利用希望はありますか。利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号に をつけてください。また、利用したい時間帯を、 内に数字でご記入ください。時間は、必ず24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)

長期休暇期間中の学童保育所の利用希望をみると、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が51.0%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が42.7%となっている。

希望利用時間帯をみると、利用開始時間では「8時～9時」(55.6%)が最も多く、利用終了時間では「18時～19時」(47.8%)が最も多くなっている。

図表 長期休暇期間中の学童保育所の利用希望

	回答数	構成比
低学年(1～3年生)の間は利用したい	49	51.0%
高学年(4～6年生)になっても利用したい	41	42.7%
利用する必要はない	4	4.2%
無回答	2	2.1%
合計	96	100.0%

図表 長期休暇期間中の学童保育所の希望利用開始時間

	回答数	構成比
7時～8時	16	17.8%
8時～9時	50	55.6%
9時～10時	17	18.9%
10時～11時	1	1.1%
11時以降	2	2.2%
無回答	4	4.4%
合計	90	100.0%

図表 長期休暇期間中の学童保育所の希望利用終了時間

	回答数	構成比
16時～17時	4	4.4%
17時～18時	18	20.0%
18時～19時	43	47.8%
19時～20時	19	21.1%
20時～21時	2	2.2%
21時～22時	1	1.1%
無回答	3	3.3%
合計	90	100.0%

10. 仕事と育児の両立支援制度

(1) 父母の育児休業の取得状況

問30 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親欄、父親欄それぞれについて、当てはまる番号に をつけてください。

父母の育児休業の取得状況をみると、母親では「働いていなかった」(55.0%)が最も多く、父親では「取得していない」(87.6%)が最も多くなっている。

図表 父母の育児休業の取得状況

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
働いていなかった	1,073	55.0%	23	1.2%
取得した(取得中である)	577	29.6%	26	1.3%
取得していない	209	10.7%	1,710	87.6%
無回答	92	4.7%	192	9.8%
合計	1,951	100.0%	1,951	100.0%

(2) 育児休業を取得しなかった理由

問30 - 1 取得していない理由をご記入ください。

育児休業を取得しなかった理由をみると、母親では「子育てや家事に専念するため退職した」(29.2%)が最も多くなっている。父親では「配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」(51.4%)が最も多くなっている。

図表 育児休業を取得しなかった理由

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
配偶者が育児休業制度を利用した	2	1.0%	414	24.2%
配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	19	9.1%	879	51.4%
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	27	12.9%	264	15.4%
仕事が忙しかった	14	6.7%	251	14.7%
(産休後に)早く復帰したかった	12	5.7%	3	0.2%
仕事に戻るのが難しそうだった	16	7.7%	32	1.9%
昇給・昇格などが遅れそうだった	1	0.5%	46	2.7%
収入減となり、経済的に苦しくなる	10	4.8%	169	9.9%
保育園などに預けることができた	12	5.7%	12	0.7%
子育てや家事に専念するため退職した	61	29.2%	1	0.1%
職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	32	15.3%	137	8.0%
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	17	8.1%	2	0.1%
育児休業を取得出来ることを知らなかった	1	0.5%	10	0.6%
産前産後の休暇を取得できることを知らず、退職した	2	1.0%	0	0.0%
その他	40	19.1%	58	3.4%
有効回答数	209	100.0%	1,710	100.0%

(3) 育児休業取得後の職場への復帰状況

問30 - 2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号に をつけてください。

育児休業取得後の職場復帰の状況をみると、母親、父親ともに「育児休業取得後、職場に復帰した」(70.5%、76.9%)が最も多くなっている。

図表 育児休業取得後の職場復帰の状況

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
育児休業取得後、職場に復帰した	407	70.5%	20	76.9%
現在も育児休業中である	122	21.1%	0	0.0%
育児休業中に離職した	43	7.5%	1	3.8%
無回答	5	0.9%	5	19.2%
合計	577	100.0%	26	100.0%

(4) 育児休業から職場に復帰したタイミング

問30 - 3 育児休業から職場に復帰したのは、保育園4月入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらかに をつけてください。

育児休業から職場に復帰したタイミングをみると、母親では「保育園4月入所に合わせたタイミングだった」は44.7%となっている。父親では「それ以外だった」が70.0%となっている。

図表 育児休業から職場に復帰したタイミング

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
保育園4月入所に合わせたタイミングだった	182	44.7%	0	0.0%
それ以外だった	216	53.1%	14	70.0%
無回答	9	2.2%	6	30.0%
合計	407	100.0%	20	100.0%

(5) 育児休業から職場に復帰した時期の子どもの年齢

問30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何カ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何カ月のときまで取りたかったですか。内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)

職場復帰時期の実際の子どもの年齢

育児休業から職場に復帰した時期の子どもの実年齢をみると、母親では「1歳6カ月超から2歳0カ月以内」(24.1%)が最も多く、父親では「0歳3カ月以内」と「1歳0カ月」がともに10.0%となっている。

図表 職場復帰時期の実際の子どもの年齢

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
0歳3カ月以内	15	3.7%	2	10.0%
0歳3カ月超から0歳6カ月以内	37	9.1%	1	5.0%
0歳6カ月超から0歳9カ月以内	40	9.8%	0	0.0%
0歳9カ月超から1歳0カ月未満	58	14.3%	0	0.0%
1歳0カ月	20	4.9%	2	10.0%
1歳0カ月超から1歳6カ月以内	94	23.1%	0	0.0%
1歳6カ月超から2歳0カ月以内	98	24.1%	0	0.0%
2歳0カ月超から3歳0カ月以内	20	4.9%	0	0.0%
3歳0カ月超	2	0.5%	0	0.0%
無回答	23	5.7%	15	75.0%
合計	407	100.0%	20	100.0%

職場復帰を希望する時期の子どもの年齢

育児休業から職場復帰を希望する時期の子どもの年齢をみると、母親では「1歳0カ月」(36.1%)が最も多く、父親では「0歳3カ月以内」と「1歳0カ月」がともに10.0%となっている。

図表 職場復帰を希望する時期の子どもの年齢

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
0歳3カ月以内	5	1.2%	2	10.0%
0歳3カ月超から0歳6カ月以内	11	2.7%	0	0.0%
0歳6カ月超から0歳9カ月以内	5	1.2%	0	0.0%
0歳9カ月超から1歳0カ月未満	10	2.5%	0	0.0%
1歳0カ月	147	36.1%	2	10.0%
1歳0カ月超から1歳6カ月以内	70	17.2%	0	0.0%
1歳6カ月超から2歳0カ月以内	40	9.8%	0	0.0%
2歳0カ月超から3歳0カ月以内	61	15.0%	0	0.0%
3歳0カ月超	4	1.0%	0	0.0%
無回答	54	13.3%	16	80.0%
合計	407	100.0%	20	100.0%

(6) 希望の育児休業期間

問30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何カ月のときまで取りたかったですか。内に数字でご記入ください。
(数字は一桁に一字)

希望の育児休業期間をみると、母親では子どもの年齢が「2歳0カ月超から3歳0カ月以内」(40.0%)までが最も多くなっている。父親では子どもの年齢が「1歳0カ月」までが10.0%となっている。

図表 希望の育児休業期間

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
0歳3カ月以内	0	0.0%	1	5.0%
0歳3カ月超から0歳6カ月以内	5	1.2%	0	0.0%
0歳6カ月超から0歳9カ月以内	1	0.2%	0	0.0%
0歳9カ月超から1歳0カ月未満	3	0.7%	0	0.0%
1歳0カ月	74	18.2%	2	10.0%
1歳0カ月超から1歳6カ月以内	53	13.0%	0	0.0%
1歳6カ月超から2歳0カ月以内	65	16.0%	0	0.0%
2歳0カ月超から3歳0カ月以内	163	40.0%	1	5.0%
3歳0カ月超	2	0.5%	0	0.0%
無回答	41	10.1%	16	80.0%
合計	407	100.0%	20	100.0%

(7) 希望の時期に職場復帰しなかった理由

問30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

職場復帰が希望時期より早かった理由

育児休業取得後の職場復帰が希望時期より早かった理由をみると、母親では「希望する保育園に入るため」(45.7%)が最も多くなっている。

図表 職場復帰が希望時期より早かった理由

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
希望する保育園に入るため	101	45.7%	0	0.0%
配偶者や家族の希望があったため	7	3.2%	0	0.0%
経済的な理由で早く復帰する必要があった	59	26.7%	0	0.0%
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	60	27.1%	0	0.0%
その他	29	13.1%	0	0.0%
有効回答数	221	100.0%	1	100.0%

職場復帰が希望時期より遅かった理由

育児休業取得後の職場復帰が希望時期より遅かった理由をみると、母親では「希望する保育園に入れなかったため」(65.2%)が最も多くなっている。

図表 職場復帰が希望時期より遅かった理由

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
子どもの成長を重視したため	2	8.7%	0	0.0%
希望する保育園に入れなかったため	15	65.2%	0	0.0%
自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	1	4.3%	0	0.0%
配偶者や家族の希望があったため	0	0.0%	0	0.0%
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	1	4.3%	0	0.0%
子どもをみてくれる人がいなかったため	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%
有効回答数	23	100.0%	0	0.0%

(8) 短時間勤務制度の利用状況

問30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号をつけてください。

短時間勤務制度の利用状況をみると、「利用した」は母親では40.3%、父親では5.0%となっている。また、「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」は母親では33.4%、父親では30.0%となっている。

図表 短時間勤務制度の利用状況

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	89	21.9%	7	35.0%
利用した	164	40.3%	1	5.0%
利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	136	33.4%	6	30.0%
無回答	18	4.4%	6	30.0%
合計	407	100.0%	20	100.0%

(9) 短時間勤務制度を利用できなかった理由

問30 - 8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。当てはまる理由3つまでに をつけてください。

短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由をみると、母親では「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」(48.5%)が最も多くなっている。父親では「配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」(66.7%)が最も多くなっている。

図表 短時間勤務制度を利用できなかった理由

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0	0.0%	1	16.7%
配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	10	7.4%	4	66.7%
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	66	48.5%	2	33.3%
仕事が忙しかった	46	33.8%	1	16.7%
短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	50	36.8%	0	0.0%
短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がる	5	3.7%	0	0.0%
子育てや家事に専念するため退職した	2	1.5%	0	0.0%
職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	41	30.1%	2	33.3%
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	17	12.5%	0	0.0%
その他	10	7.4%	0	0.0%
有効回答数	136	100.0%	6	100.0%

(10) 子どもが1歳になるまで育児休業を取得したいか

問30 - 9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号に をつけてください。

現在育児休業中の母親について子どもが1歳になるまで育児休業を取得したいかをみると、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が79.5%となっている。

図表 子どもが1歳になるまで育児休業を取得したいか

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1歳になるまで育児休業を取得したい	97	79.5%	0	0.0%
1歳になる前に復帰したい	7	5.7%	0	0.0%
無回答	18	14.8%	0	0.0%
合計	122	100.0%	0	0.0%

(11) 育児休業給付、保険料免除の認知状況

問30 - 10 お子さんが原則1歳(1)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、お子さんが満3歳になるまでの育児休業等(2)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号に をつけてください。

育児休業給付や保険料免除の仕組みの認知状況をみると、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」(20.8%)が最も多くなっている。

図表 育児休業給付、保険料免除の認知状況

	回答数	構成比
育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	363	18.6%
育児休業給付のみ知っていた	336	17.2%
保険料免除のみ知っていた	11	0.6%
育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	406	20.8%
無回答	835	42.8%
合計	1,951	100.0%

(12) 仕事と子育ての両立で大変なこと

問30 - 11 仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じていることがあれば、当てはまる番号すべてに をつけてください。

仕事と子育ての両立で大変なことをみると、「子どもが急病時の対応」(45.0%)が最も多く、次いで「子どもと接する時間が少ない」(30.8%)となっている。

図表 仕事と子育ての両立で大変なこと

	回答数	構成比
急な残業が入ってしまう	430	22.0%
子どもが急病時の対応	878	45.0%
職場の理解が得られない	207	10.6%
保育園が見つからない	112	5.7%
子どもと接する時間が少ない	601	30.8%
その他	84	4.3%
特にない	79	4.0%
有効回答数	1,951	100.0%

11. 子育て支援対策全般について

(1) 子育て環境や子育て支援の満足度

問31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に をつけてください。

地域の子育て環境や支援の満足度をみると、「満足である」と「やや満足である」の合計は27.2%となっている。

図表 地域の子育て環境や支援の満足度

	回答数	構成比
不満である	112	5.7%
やや不満である	353	18.1%
どちらでもない	858	44.0%
やや満足である	432	22.1%
満足である	99	5.1%
無回答	97	5.0%
合計	1,951	100.0%

(2) 希望する子育て支援施策

問31 - 1 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。当てはまるもの3つまでに をつけてください。

希望する子育て支援施策をみると、「子育てにおける経済的負担の軽減」(74.4%)が最も多く、次いで「子育てのための安心、安全な環境整備」(63.6%)となっている。

図表 望ましい子育て支援策

	回答数	構成比
仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進	918	47.1%
子育てにおける経済的負担の軽減	1,451	74.4%
子育てのための安心、安全な環境整備	1,241	63.6%
地域における子育て支援	484	24.8%
妊娠・出産の支援	367	18.8%
若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進	143	7.3%
健診など子どもの健康の支援	406	20.8%
生命の大切さ、家庭の役割についての理解を促進させる施策	141	7.2%
その他	62	3.2%
特にない	15	0.8%
わからない	19	1.0%
有効回答数	1,951	100.0%

(3) 子育てに関する情報の入手方法

問31 - 2 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。当てはまるもの3つまでに をつけてください。

子育てに必要な施策などの情報の入手方法をみると、「市町村の広報やパンフレット」(66.4%)が最も多くなっている。

図表 子育てに関する情報の入手方法

	回答数	構成比
市町村の広報やパンフレット	1,296	66.4%
保健センターなどの市町村の機関	338	17.3%
インターネット(ホームページ、ブログ、ツイッター、フェイスブックなどのSNS)	617	31.6%
子育て雑誌・育児書	231	11.8%
テレビ、ラジオ、新聞	187	9.6%
友人・知人	902	46.2%
隣近所・地域の人	220	11.3%
子育てサークルの仲間	43	2.2%
保育園、幼稚園、学校	894	45.8%
情報の入手先がない	10	0.5%
情報の入手手段がわからない	37	1.9%
有効回答数	1,951	100.0%

3 . 小学校保護者調査結果

3. 小学校保護者調査結果

1. 基本属性

(1) 小学校区

問1 お住いの小学校区として当てはまる答えの番号に をつけてください。

小学校区をみると、「久世」(15.9%)が最も多く、次いで「寺田」(14.1%)、「富野」(13.5%)となっている。

図表 小学校区

	回答数	構成比
久津川	57	8.4%
古川	55	8.1%
久世	108	15.9%
深谷	54	8.0%
寺田	96	14.1%
寺田南	52	7.7%
寺田西	58	8.5%
今池	49	7.2%
富野	92	13.5%
青谷	56	8.2%
無回答	2	0.3%
合計	679	100.0%

(2) 子どもの学年

問2 宛名のお子さんの生年月を 内に数字でご記入ください

子どもの学年をみると、「5年生」(19.7%)が最も多く、次いで「2年生」(17.5%)、「6年生」(17.4%)となっている。

図表 子どもの学年

	回答数	構成比
1年生	100	14.7%
2年生	119	17.5%
3年生	106	15.6%
4年生	96	14.1%
5年生	134	19.7%
6年生	118	17.4%
無回答	6	0.9%
合計	679	100.0%

(3) 子どもの人数

問3 お子さんは何人ですか。人数を数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月を 内に数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)

子どもの人数をみると、「2人」(56.4%)が最も多くなっている。また末子の年齢をみると「1年生」が16.9%、2年生が14.1%となっている。

図表 子どもの人数

	回答数	構成比
1人	79	11.6%
2人	383	56.4%
3人	182	26.8%
4人以上	32	4.7%
無回答	3	0.4%
合計	679	100.0%

図表 末子の年齢

	回答数	構成比
0歳児(平成25年度生まれ)	11	1.8%
0歳児(平成24年度生まれ)	11	1.8%
1歳児	22	3.7%
2歳児	26	4.4%
3歳児	29	4.9%
4歳児	48	8.0%
5歳児	38	6.4%
1年生	101	16.9%
2年生	84	14.1%
3年生	65	10.9%
4年生	53	8.9%
5年生	55	9.2%
6年生	38	6.4%
無回答	16	2.7%
合計	597	100.0%

(4) 調査の回答者

問4 調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号に をつけてください。

回答者をみると、「母親」が91.5%となっている。

図表 調査の回答者

	回答数	構成比
母親	621	91.5%
父親	50	7.4%
その他	7	1.0%
無回答	1	0.1%
合計	679	100.0%

(5) 回答者の配偶関係

問5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号をつけてください。

回答者の配偶関係をみると、「配偶者がいる」が89.8%となっている。

図表 回答者の配偶関係

	回答数	構成比
配偶者がいる	610	89.8%
配偶者がいない	65	9.6%
無回答	4	0.6%
合計	679	100.0%

(6) 父母の年齢

問6 母親、父親の該当する年齢階層に をつけてください(ひとり親家庭の方は、母親欄又は父親欄のみお答えください)。

父母の年齢をみると、母親、父親ともに「40歳代」(54.4%、59.4%)が最も多くなっている。

図表 父母の年齢

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
20歳代	3	0.4%	2	0.3%
30歳代	278	41.4%	196	31.5%
40歳代	365	54.4%	370	59.4%
50歳代	10	1.5%	42	6.7%
60歳以上	1	0.1%	2	0.3%
無回答	14	2.1%	11	1.8%
合計	671	100.0%	623	100.0%

(7) 家族構成

問7 お子さんとの同居の状況について当てはまる答えの番号すべてに をつけてください。続柄はお子さんからみた関係です。

家族構成をみると、「父母同居」(88.2%)が最も多くなっている。

図表 家族構成

	回答数	構成比
父母同居	599	88.2%
父同居(ひとり親家庭)	13	1.9%
母同居(ひとり親家庭)	49	7.2%
祖父同居	78	11.5%
祖母同居	97	14.3%
その他	26	3.8%
有効回答数	679	100.0%

(8) 祖父母の近居の状況

問8 お子さんの祖父母が近くにお住まいですか。当てはまる番号に をつけてください。近くとは、ご自身の移動手段で概ね30分以内程度に行き来できる範囲です。

祖父母が近くに住んでいるかをみると、「住んでいる」が75.6%となっている。

図表 祖父母の近居の状況

	回答数	構成比
住んでいる	513	75.6%
住んでいない	133	19.6%
無回答	33	4.9%
合計	679	100.0%

(9) 主に子育てをしている人

問9 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号に をつけてください。

主に子育てをしている人をみると、「主に母親」(49.9%)が最も多く、次いで「父母ともに」(45.1%)となっている。

図表 主に子育てをしている人

	回答数	構成比
父母ともに	306	45.1%
主に母親	339	49.9%
主に父親	10	1.5%
主に祖父母	12	1.8%
その他	2	0.3%
無回答	10	1.5%
合計	679	100.0%

(10) 父親の子育て状況

問9-1 お子さんの父親は、育児・お子さんの世話をよくやっていますか。当てはまる番号に をつけてください。

父親の育児参加の状況をみると、「よくやっている」(41.9%)が最も多く、次いで「時々やっている」(40.6%)となっている。

図表 父親の育児参加の状況

	回答数	構成比
よくやっている	261	41.9%
時々やっている	253	40.6%
あまりしない	64	10.3%
全くしない	18	2.9%
何ともいえない	11	1.8%
無回答	16	2.6%
合計	623	100.0%

(11) 父親の育児休業取得状況

問9 - 2 お子さんの父親は、育児休業をどのくらいの期間とりましたか。当てはまる番号をつけてください。

父親の育児休業の取得状況をみると、「育児休業はとっていない」(92.5%)が最も多くなっている。

図表 父親の育児休業取得状況

	回答数	構成比
1週間未満	26	4.2%
1カ月未満	3	0.5%
1カ月～3カ月未満	1	0.2%
3カ月～6カ月未満	0	0.0%
6カ月以上	1	0.2%
育児休業はとっていない	576	92.5%
無回答	16	2.6%
合計	623	100.0%

2. 子育てをめぐる状況について

(1) 子育てに影響する環境

問10 お子さんの子育てに、もっとも影響すると思われる環境はどれですか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

子育てに影響すると思われる環境をみると、「家庭」(91.5%)が最も多くなっている。

図表 子育てに影響する環境

	回答数	構成比
家庭	621	91.5%
地域	201	29.6%
小学校	402	59.2%
その他	28	4.1%
有効回答数	679	100.0%

(2) 子ども預かってもらえる親族・知人の有無

問11 日頃、お子さんを預かってもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

子どもを預かってもらえる親族・知人の有無をみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」(56.6%)が最も多くなっている。

図表 子どもを預かってもらえる親族・知人の有無

	回答数	構成比
日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる	199	29.3%
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	384	56.6%
日常的に子どもを預かってもらえる友人・知人がいる	25	3.7%
緊急時もしくは用事の際には子どもを預かってもらえる友人・知人がいる	150	22.1%
いずれもない	58	8.5%
有効回答数	679	100.0%

(3) 祖父母等の親族に子ども預かってもらえる状況

問11 - 1 祖父母等の親族にお子さんを預かってもらっている状況について、当てはまる番号すべてに をつけてください。

祖父母等の親族に子どもを預かってもらえる状況をみると、「祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、特に問題はない」(64.7%) が最も多くなっている。

図表 祖父母等の親族に子どもを預かってもらえる状況

	回答数	構成比
祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、特に問題はない	359	64.7%
祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である	78	14.1%
祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	54	9.7%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	91	16.4%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	25	4.5%
その他	22	4.0%
有効回答数	555	100.0%

(4) 友人・知人に子どもを預かってもらえる状況

問11-2 友人・知人にお子さんを預かってもらっている状況について、当てはまる番号すべてにつけてください。

友人・知人に子どもを預かってもらえる状況を見ると、「友人・知人が子育てに協力してくれ、特に問題はない」(63.1%)が最も多くなっている。

図表 友人・知人に子どもを預かってもらえる状況

	回答数	構成比
友人・知人が子育てに協力してくれ、特に問題はない	106	63.1%
友人・知人の身体的負担が大きく心配である	3	1.8%
友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	15	8.9%
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	22	13.1%
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	5	3.0%
その他	8	4.8%
有効回答数	168	100.0%

(5) 子育ての楽しみや不安の程度

問12 子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもありますが、お気持ちに一番近いものにつけてください。

子育ての楽しみや不安の程度を見ると、「楽しい」(41.7%)が最も多くなっている。

図表 子育ての楽しみや不安の程度

	回答数	構成比
とても楽しい	97	14.3%
楽しい	283	41.7%
楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	205	30.2%
少し不安または負担を感じる	44	6.5%
とても不安または負担を感じる	13	1.9%
わからない	9	1.3%
無回答	28	4.1%
合計	679	100.0%

(6) 子育てに関する悩みや不安の内容

問13 お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。
お子さんのこと、保護者のことそれぞれ当てはまる番号すべてに をつけてください。

子育てに関する悩みや不安の内容をみると、子どもに関することでは「子どもの教育や将来の教育費」(51.4%) が最も多く、次いで「子どものしつけ」(43.6%) となっている。保護者に関することでは「子どもを叱りすぎているような気がする」(34.8%) が最も多くなっている。

図表 子育ての悩みや不安(子どもに関すること)

	回答数	構成比
病気や発育・発達	143	21.1%
食事や栄養	96	14.1%
育児の方法	63	9.3%
子どものしつけ	296	43.6%
子どもとの接し方	114	16.8%
子どもの遊び	78	11.5%
子どもの教育や将来の教育費	349	51.4%
子育てで出費がかさむ	156	23.0%
友だちつきあい(いじめ等を含む)	238	35.1%
登校拒否	7	1.0%
子どもとの時間がとれない	76	11.2%
子どもの生活リズムが乱れている	51	7.5%
特にない	65	9.6%
その他	9	1.3%
有効回答数	679	100.0%

図表 子育ての悩みや不安(保護者に関すること)

	回答数	構成比
仕事や自分のやりたいことができない	96	14.1%
配偶者・パートナーの協力が少ない	91	13.4%
話し相手や相談相手、協力者がいない	19	2.8%
保護者同士の交流・つきあいが難しい	117	17.2%
子どもを叱りすぎているような気がする	236	34.8%
ストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう	26	3.8%
地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない	16	2.4%
子育てによる心身の疲れが大きい	60	8.8%
夫婦で楽しむ時間がない	34	5.0%
家族の中での子育て方針の違い	41	6.0%
住居が狭い	71	10.5%
特にない	181	26.7%
その他	24	3.5%
有効回答数	679	100.0%

(7) 子育ての相談相手の有無

問14 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。当てはまる番号にをつけてください。

子育ての相談相手の有無をみると、「いる」が89.1%となっている。

図表 子育ての相談相手の有無

	回答数	構成比
いる	605	89.1%
いない	57	8.4%
無回答	17	2.5%
合計	679	100.0%

(8) 子育ての具体的な相談相手

問14-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる人は、どなたですか。当てはまる番号すべてにをつけてください。

子育ての具体的な相談相手をみると、「友人や知人」(83.5%)が最も多く、次いで「祖父母等の親族」(74.5%)となっている。

図表 子育ての相談相手

	回答数	構成比
祖父母等の親族	451	74.5%
友人や知人	505	83.5%
近所の人	100	16.5%
学校の先生	97	16.0%
医師など医療関係者	16	2.6%
民生委員・児童委員	6	1.0%
家庭児童相談室	0	0.0%
教育相談室	3	0.5%
母子自立支援員	0	0.0%
保健所・保健センター	4	0.7%
児童相談所	5	0.8%
民間の電話相談	1	0.2%
勤務先	68	11.2%
その他	24	4.0%
有効回答数	605	100.0%

(9) 近所や地域とのつきあいの程度

問15 ご近所や地域の人々との付き合いはどうですか。当てはまる番号にをつけてください。

近所や地域の人々とのつきあいの程度をみると、「少々付き合いがある」(34.3%)が最も多くなっている。

図表 近所や地域とのつきあいの程度

	回答数	構成比
親しい	84	12.4%
付き合いがありやや親しい	173	25.5%
少々付き合いがある	233	34.3%
付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度	161	23.7%
分からない	2	0.3%
無回答	26	3.8%
合計	679	100.0%

(10) 子どもが参加している地域の催し

問16 お子さんは次の地域での催しへ参加していますか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

子どもが参加している地域の催しをみると、「子ども会等の青少年団体活動」(50.4%)が最も多くなっている。

図表 子どもが参加している地域の催し

	回答数	構成比
子育て支援サークルの活動	31	4.6%
スポーツ活動	173	25.5%
文化・音楽活動	38	5.6%
キャンプ等の野外活動	17	2.5%
子ども会等の青少年団体活動	342	50.4%
リサイクル等の環境分野での社会貢献活動	22	3.2%
その他の活動	50	7.4%
有効回答数	679	100.0%

(11) 子どもの急病時の対応

問17 お子さんの休日や夜間の急な発熱などの急病時には、どのように対応されていますか。もっとも当てはまるものに をつけてください。

子どもの急病時の対応をみると、「休日急病診療所」(69.1%)が最も多くなっている。

図表 子どもの急病時の対応

	回答数	構成比
休日急病診療所	469	69.1%
かかりつけ医	77	11.3%
電話相談	12	1.8%
その他	77	11.3%
受診できる医療機関を知らない	14	2.1%
無回答	30	4.4%
合計	679	100.0%

3. 父母の就労状況

(1) 父母の就労状況

問18 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号に をつけてください。

問18(1)-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」を 内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

問18(1)-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間は、24時間制（30分単位）で、内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

父母の就労状況

父母の就労状況を見ると、母親では「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（44.6%）が最も多くなっている。父親では「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」（93.6%）が最も多くなっている。

図表 父母の就労状況

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	133	19.8%	583	93.6%
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	6	0.9%	3	0.5%
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	299	44.6%	6	1.0%
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1	0.1%	0	0.0%
以前は就労していたが、現在は就労していない	169	25.2%	4	0.6%
これまで就労したことがない	35	5.2%	0	0.0%
無回答	28	4.2%	27	4.3%
合計	671	100.0%	623	100.0%

父母の就労日数及び就労時間

父母の週当たりの就労日数をみると、母親、父親ともに「5日」(52.2%、55.1%)が最も多くなっている。

父母の1日当たりの就労時間をみると、母親では「8時間以上～9時間未満」(22.1%)が最も多く、父親では「10時間以上～11時間未満」(27.0%)が最も多くなっている。

家を出る時刻をみると、母親では「8時～9時」(55.8%)が最も多く、父親では「7時～8時」(44.9%)が最も多くなっている。帰宅時刻をみると母親では「15時より前」(25.5%)が最も多く、父親では「22時以降」(22.3%)が最も多くなっている。

図表 父母の1週当たり就労日数

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	1	0.2%	0	0.0%
2日	15	3.4%	1	0.2%
3日	45	10.3%	7	1.2%
4日	93	21.2%	4	0.7%
5日	229	52.2%	326	55.1%
6日以上	47	10.7%	231	39.0%
無回答	9	2.1%	23	3.9%
合計	439	100.0%	592	100.0%

図表 父母の1日当たり就労時間

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
3時間未満	5	1.1%	0	0.0%
3時間以上～4時間未満	29	6.6%	2	0.3%
4時間以上～5時間未満	86	19.6%	0	0.0%
5時間以上～6時間未満	64	14.6%	1	0.2%
6時間以上～7時間未満	74	16.9%	1	0.2%
7時間以上～8時間未満	33	7.5%	2	0.3%
8時間以上～9時間未満	97	22.1%	157	26.5%
9時間以上～10時間未満	23	5.2%	78	13.2%
10時間以上～11時間未満	13	3.0%	160	27.0%
11時間以上～12時間未満	0	0.0%	42	7.1%
12時間以上～13時間未満	2	0.5%	72	12.2%
13時間以上～14時間未満	1	0.2%	23	3.9%
14時間以上～15時間未満	0	0.0%	12	2.0%
15時間以上	1	0.2%	14	2.4%
無回答	11	2.5%	28	4.7%
合計	439	100.0%	592	100.0%

図表 父母の家を出る時刻

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
6時より前	1	0.2%	22	3.7%
6時～7時	5	1.1%	100	16.9%
7時～8時	55	12.5%	266	44.9%
8時～9時	245	55.8%	134	22.6%
9時～10時	71	16.2%	22	3.7%
10時～11時	21	4.8%	6	1.0%
11時以降	20	4.6%	15	2.5%
無回答	21	4.8%	27	4.6%
合計	439	100.0%	592	100.0%

図表 父母の帰宅時刻

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
15時より前	112	25.5%	12	2.0%
15時～16時	57	13.0%	1	0.2%
16時～17時	40	9.1%	2	0.3%
17時～18時	64	14.6%	20	3.4%
18時～19時	81	18.5%	79	13.3%
19時～20時	37	8.4%	120	20.3%
20時～21時	14	3.2%	111	18.8%
21時～22時	5	1.1%	87	14.7%
22時以降	7	1.6%	132	22.3%
無回答	22	5.0%	28	4.7%
合計	439	100.0%	592	100.0%

(2) 父母のフルタイムへの転換希望

問19 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。当てはまる番号に をつけてください。

現在パート・アルバイト等で就労している父母についてフルタイムへの転換希望をみると、母親では「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望している」（63.3%）が最も多くなっている。父親では「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」（50.0%）が最も多くなっている。

図表 父母のフルタイムへの転換希望

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	20	6.7%	1	16.7%
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	65	21.7%	3	50.0%
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望している	190	63.3%	0	0.0%
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	7	2.3%	0	0.0%
無回答	18	6.0%	2	33.3%
合計	300	100.0%	6	100.0%

(3) 父母の就労希望

問20 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号に をつけ、該当する 内には数字をご記入ください。(数字は一枠に一字)

現在就労していない父母について就労希望をみると、母親では「1年より先に就労したい」(32.8%)が最も多く、父親では「今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(50.0%)となっている。

なお1年より先に就労希望がある母親について就労希望時期の子どもの年齢をみると、「6歳以上」(76.1%)が最も多くなっている。

就労希望がある父母について希望の就労形態をみると、母親では「パートタイム、アルバイト等」(88.6%)が最も多く、父親では「フルタイム」が100.0%となっている。なお「パートタイム、アルバイト等」の就労を希望する母親の1週当たり希望就労日数をみると、「4日」(44.4%)が最も多くなっており、1日当たり希望就労時間をみると「5時間以上～6時間未満」(54.7%)が最も多くなっている。

図表 父母の就労希望

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	61	29.9%	2	50.0%
1年より先に就労したい	67	32.8%	0	0.0%
すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	65	31.9%	1	25.0%
無回答	11	5.4%	1	25.0%
合計	204	100.0%	4	100.0%

図表 就労希望時期の子どもの年齢

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1歳	1	1.5%	0	0.0%
2歳	1	1.5%	0	0.0%
3歳	5	7.5%	0	0.0%
4歳	8	11.9%	0	0.0%
6歳以上	51	76.1%	0	0.0%
無回答	1	1.5%	0	0.0%
合計	67	100.0%	0	0.0%

図表 父母の希望の就労形態

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)	6	4.5%	1	100.0%
パートタイム、アルバイト等	117	88.6%	0	0.0%
無回答	9	6.8%	0	0.0%
合計	132	100.0%	1	100.0%

図表 父母の1週当たり希望就労日数

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
1日	0	0.0%	0	0.0%
2日	2	1.7%	0	0.0%
3日	32	27.4%	0	0.0%
4日	52	44.4%	0	0.0%
5日	28	23.9%	0	0.0%
無回答	3	2.6%	0	0.0%
合計	117	100.0%	0	0.0%

図表 父母の1日当たり希望就労時間

	母親		父親	
	回答数	構成比	回答数	構成比
3時間未満	0	0.0%	0	0.0%
3時間以上～4時間未満	2	1.7%	0	0.0%
4時間以上～5時間未満	34	29.1%	0	0.0%
5時間以上～6時間未満	64	54.7%	0	0.0%
6時間以上～7時間未満	11	9.4%	0	0.0%
7時間以上～8時間未満	2	1.7%	0	0.0%
8時間以上～9時間未満	1	0.9%	0	0.0%
無回答	3	2.6%	0	0.0%
合計	117	100.0%	0	0.0%

4. 学童保育所の利用について

(1) 現在の放課後の過ごし方

問21 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。なお、「学童保育所」の場合には、利用している時間も 内に数字でご記入ください。また、土日の利用状況もお答えください。時間は必ず24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）

子どもが放課後に過ごしている場所をみると、「自宅」（81.9%）が最も多く、次いで「習い事」（63.2%）となっている。なお、「自宅」で過ごす1週当たりの日数をみると「5日以上」（42.8%）が最も多くなっており、「習い事」では「2日」（36.8%）が最も多くなっている。

「学童保育所」で過ごしている子どもは12.4%となっており、1週当たりの利用日数をみると「5日以上」（51.2%）が最も多くなっており、利用終了時間をみると「18時まで」（52.4%）、1日当たりの利用時間をみると「3時間」（33.3%）がそれぞれ最も多くなっている。また土・日の利用状況をみると「ある」が28.6%となっている。

図表 子どもが放課後に過ごしている場所

	回答数	構成比
自宅	556	81.9%
祖父母宅や友人・知人宅	184	27.1%
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	429	63.2%
放課後子ども教室	24	3.5%
学童保育所	84	12.4%
ファミリー・サポート・センター	0	0.0%
その他（コミセン、公園など）	157	23.1%
有効回答数	679	100.0%

図表 放課後の過ごし方別1週当たり日数

	上段：回答数						合計
	1日	2日	3日	4日	5日以上	無回答	
自宅で過ごす日数	78 14.0%	85 15.3%	94 16.9%	48 8.6%	238 42.8%	13 2.3%	556 100.0%
祖父母宅や友人・知人宅で過ごす日数	59 32.1%	62 33.7%	36 19.6%	8 4.3%	18 9.8%	1 0.5%	184 100.0%
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）をする日数	113 26.3%	158 36.8%	92 21.4%	43 10.0%	15 3.5%	8 1.9%	429 100.0%
放課後子ども教室を利用する日数	16 66.7%	4 16.7%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	3 12.5%	24 100.0%
学童保育所を利用する日数	2 2.4%	3 3.6%	11 13.1%	9 10.7%	43 51.2%	16 19.0%	84 100.0%
ファミリー・サポート・センターを利用する日数	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他（コミセン、公園など）の日数	46 29.3%	52 33.1%	31 19.7%	16 10.2%	9 5.7%	3 1.9%	157 100.0%

図表 学童保育所の利用終了時間

	回答数	構成比
16時まで	3	3.6%
17時まで	18	21.4%
18時まで	44	52.4%
19時まで	15	17.9%
無回答	4	4.8%
合計	84	100.0%

図表 学童保育所の1日当たり利用時間

	回答数	構成比
1時間	2	2.4%
2時間	18	21.4%
3時間	28	33.3%
4時間	10	11.9%
5時間以上	1	1.2%
無回答	25	29.8%
合計	84	100.0%

図表 学童保育所の土・日の利用状況

	回答数	構成比
ある	24	28.6%
ない	49	58.3%
無回答	11	13.1%
合計	84	100.0%

(2) 学童保育所を利用している理由

問22 利用している理由について、当てはまる答えの番号に をつけてください。

放課後に学童保育所を利用している理由をみると、「現在就労している」(88.1%)が最も多くなっている。

図表 学童保育所を利用している理由

	回答数	構成比
現在就労している	74	88.1%
就労予定がある / 求職中である	1	1.2%
家族・親族などを介護しなければならない	0	0.0%
病気や障がいがある	2	2.4%
学生である	1	1.2%
その他	3	3.6%
無回答	3	3.6%
合計	84	100.0%

(3) 学童保育所に対する要望

問23 学童保育所に対してどのように感じておられますか、当てはまる答えの番号すべてに をつけてください。

学童保育所に対する要望をみると、「現在のままでよい」(38.1%)が最も多く、次いで「施設・設備を改善してほしい」(36.9%)となっている。

図表 学童保育所に対する要望

	回答数	構成比
利用時間を延長してほしい	7	8.3%
施設・設備を改善してほしい	31	36.9%
指導内容を工夫してほしい	13	15.5%
その他	14	16.7%
現在のままでよい	32	38.1%
有効回答数	84	100.0%

(4) 学童保育所を利用していない理由

問24 学童保育所を利用していない理由について、もっとも当てはまる答えの番号に をつけてください。

放課後に学童保育所を利用していない理由をみると、「現在就労していないから」(33.7%)が最も多くなっている。

図表 学童保育所を利用していない理由

	回答数	構成比
現在就労していないから	195	33.7%
就労しているが、学童保育所を知らなかったから	0	0.0%
就労しているが、学童保育所が遠いから	0	0.0%
就労しているが、学童保育所の開所時間が短いから	2	0.3%
就労しているが、利用料がかかるから	17	2.9%
就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから	39	6.7%
就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから	68	11.7%
就労しているが、他の施設に預けているから	0	0.0%
その他	176	30.4%
無回答	82	14.2%
合計	579	100.0%

(5) 学童保育所の利用意向

問25 お子さんについて、今後、学童保育所を利用したいとお考えですか。当てはまる番号に をつけ、該当する 内には数字をご記入ください。時間は、必ず24時間制で記入してください。

現在学童保育所を利用していない家庭について今後の利用意向をみると、「利用したい」は6.4%となっている。なお1週当たりの希望利用日数をみると「5日以上」(58.6%)が最も多く、1日当たりの希望利用時間をみると「3時間未満」と「3時間」がともに27.0%と最も多くなっている。また希望利用時間帯をみると、利用開始時間では「15時」(45.9%)が最も多く、利用終了時間では「18時まで」(24.3%)が最も多くなっている。土・日の利用希望時間をみると「7時間以上」(27.0%)が最も多く、希望利用時間帯をみると、利用開始時間では「8時」(18.9%)、利用終了時間では「17時まで」(10.8%)がそれぞれ最も多くなっている。

図表 学童保育所の利用意向

	回答数	構成比
利用したい	37	6.4%
今後も利用しない	484	83.6%
無回答	58	10.0%
合計	579	100.0%

図表 学童保育所の1週当たり希望利用日数

	回答数	構成比
1日	1	3.4%
2日	3	10.3%
3日	6	20.7%
4日	2	6.9%
5日以上	17	58.6%
合計	29	100.0%

図表 学童保育所の1日当たり希望利用時間

	回答数	構成比
3時間未満	10	27.0%
3時間	10	27.0%
4時間	2	5.4%
6時間	1	2.7%
7時間以上	2	5.4%
無回答	12	32.4%
合計	37	100.0%

図表 学童保育所の希望利用開始時間

	回答数	構成比
15時より前	2	5.4%
15時	17	45.9%
16時	4	10.8%
無回答	14	37.8%
合計	37	100.0%

図表 学童保育所の希望利用終了時間

	回答数	構成比
16時まで	1	2.7%
17時まで	8	21.6%
18時まで	9	24.3%
19時まで	5	13.5%
無回答	14	37.8%
合計	37	100.0%

図表 土・日の学童保育所の希望利用時間

	回答数	構成比
希望なし	3	8.1%
5時間	1	2.7%
6時間	1	2.7%
7時間以上	10	27.0%
無回答	22	59.5%
合計	37	100.0%

図表 土・日の学童保育所の希望利用開始時間

	回答数	構成比
8時	7	18.9%
9時	4	10.8%
無回答	26	70.3%
合計	37	100.0%

図表 土・日の学童保育所の希望利用終了時間

	回答数	構成比
15時より前	1	2.7%
15時まで	3	8.1%
16時まで	1	2.7%
17時まで	4	10.8%
18時まで	1	2.7%
19時まで	1	2.7%
無回答	26	70.3%
合計	37	100.0%

(6) 学童保育所を利用したい理由

問25 - 1 利用したい理由について、もっとも当てはまる答えの番号に をつけてください。

今後学童保育所を利用したい家庭についてその理由をみると、「現在就労している」(37.8%)が最も多くなっている。

図表 学童保育所を利用したい理由

	回答数	構成比
現在就労している	14	37.8%
就労予定がある / 求職中である	4	10.8%
そのうち就労したいと考えている	6	16.2%
家族・親族などを介護しなければならない	1	2.7%
病気や障がいがある	0	0.0%
学生である / 就学したい	0	0.0%
就労していないが、子どもの教育などのために預けたい	2	5.4%
その他	8	21.6%
無回答	2	5.4%
合計	37	100.0%

(7) 小学校高学年の放課後の過ごし方の希望

問26 小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。当てはまる答えの番号に をつけてください。なお、平成27年4月からは、学童保育所を利用できる対象学年が6年生までになる予定です。

小学4年生以降に希望する放課後の過ごし方をみると、「利用を希望するサービスは特にない」(32.3%)が最も多くなっている。

なお「学童保育所を利用したい」は16.3%となっており、利用希望をみると「6年生まで」(73.9%)が最も多くなっている。

図表 小学校高学年の放課後の過ごし方の希望

	回答数	構成比
学童保育所を利用したい	111	16.3%
放課後子ども教室を利用したい	71	10.5%
クラブ活動など習い事をさせたい	152	22.4%
利用を希望するサービスは特にない	219	32.3%
その他	38	5.6%
有効回答数	679	100.0%

図表 小学校高学年の学童保育所の利用希望

	回答数	構成比
4年生まで	7	6.3%
5年生まで	5	4.5%
6年生まで	82	73.9%
無回答	17	15.3%
合計	111	100.0%

5. 子どもが病気の際の対応について

(1) 子どもが病気やケガで幼稚園や保育園を休んだこと

問27 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。

子どもが病気やケガで学校を休んだ経験をみると、「あった」は59.6%となっている。

図表 子どもが病気やケガで学校を休んだ経験

	回答数	構成比
あった	405	59.6%
なかった	262	38.6%
無回答	12	1.8%
合計	679	100.0%

(2) 子どもが病気やケガで幼稚園や保育園を休んだ際の対応

問27-1 お子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対応として当てはまる記号すべてに をつけ、それぞれのおおよその日数も 内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字。)

子どもが病気やケガで学校を休んだ際の対応をみると、「母親が休んだ」(43.7%)が最も多く、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」(40.2%)となっている。日数をみると、「母親が休んだ」では「1日」(25.4%)が最も多く、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」では「2日」(23.9%)が最も多くなっている。

図表 子どもが病気やケガで学校を休んだ際の対応

	回答数	構成比
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	163	40.2%
父親が休んだ	15	3.7%
母親が休んだ	177	43.7%
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	89	22.0%
ベビーシッターを利用した	0	0.0%
子どもだけで家にいた	44	10.9%
その他	12	3.0%
有効回答数	405	100.0%

図表 子どもが病気やケガで学校を休んだ際の対応にかかった日数

	上段：回答数							無回答	合計
	1日	2日	3日	4日	5日	6日以上			
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた日数	35	39	27	9	17	29	7	163	
	21.5%	23.9%	16.6%	5.5%	10.4%	17.8%	4.3%	100.0%	
父親が休んだ日数	5	5	2	0	1	1	1	15	
	33.3%	33.3%	13.3%	0.0%	6.7%	6.7%	6.7%	100.0%	
母親が休んだ日数	45	43	30	10	13	25	11	177	
	25.4%	24.3%	16.9%	5.6%	7.3%	14.1%	6.2%	100.0%	
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった日数	34	20	16	2	7	7	3	89	
	38.2%	22.5%	18.0%	2.2%	7.9%	7.9%	3.4%	100.0%	
ベビーシッターを利用した日数	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
子どもだけで家にいた日数	22	8	3	2	3	3	3	44	
	50.0%	18.2%	6.8%	4.5%	6.8%	6.8%	6.8%	100.0%	
その他の日数	5	2	1	0	0	0	4	12	
	41.7%	16.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%	

(3) 病児・病後児保育の利用希望

問27 - 2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号に をつけ、必要とされた日数についても 内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。なお、病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用料がかかります、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

病児・病後児保育の利用希望をみると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」は12.8%となっている。なお希望利用日数をみると「2日」と「3日」がともに20.8%と最も多くなっている。

図表 病児・病後児保育施設等の利用希望

	回答数	構成比
できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	24	12.8%
利用したいとは思わない	158	84.5%
無回答	5	2.7%
合計	187	100.0%

図表 病児・病後児保育施設等の希望利用日数

	回答数	構成比
1日	4	16.7%
2日	5	20.8%
3日	5	20.8%
4日	1	4.2%
5日	4	16.7%
6日以上	2	8.3%
無回答	3	12.5%
合計	24	100.0%

(4) 希望の病児・病後児保育の形態

問27 - 3 上記の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに をつけてください。

病児・病後児保育の利用希望がある家庭について希望の事業形態をみると、「病院(小児科医院)に併設したもの」が83.3%となっている。

図表 病児・病後児保育の事業形態の希望

	回答数	構成比
他の施設(例:幼稚園・保育園等)に併設したもの	5	20.8%
病院(小児科医院)に併設したもの	20	83.3%
その他	2	8.3%
有効回答数	24	100.0%

(5) 病児・病後児保育を利用したいと思わない理由

問27-4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに をつけてください。

病児・病後児保育の利用希望がない家庭についてその理由をみると、「親が仕事を休んで看るのがよいと思うから」(46.2%)が最も多く、次いで「親が休むことができるから」(42.4%)となっている。

図表 病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由

	回答数	構成比
親が仕事を休んで看るのがよいと思うから	73	46.2%
親が休むことができるから	67	42.4%
病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	46	29.1%
地域の事業の質に不安がある	8	5.1%
地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	17	10.8%
利用料がかかる・高い	29	18.4%
利用料がわからない	11	7.0%
その他	22	13.9%
有効回答数	158	100.0%

(6) 仕事を休んで子どもを看たかった日数

問27-5 その際、仕事が休めたら、何日仕事を休んで看たいと思われましたか。「エ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで看たかったおおよその日数について数字でご記入ください。(数字は一枠に一字)

仕事を休んで子どもを看たかった日数をみると、「1日」(20.1%)が最も多くなっている。

図表 仕事を休んで子どもを看たかった日数

	回答数	構成比
1日	28	20.1%
2日	27	19.4%
3日	20	14.4%
4日	6	4.3%
5日	5	3.6%
6日以上	8	5.8%
無回答	45	32.4%
合計	139	100.0%

(7) 仕事を休んで子どもを看られなかった理由

問27 - 6 休んで看ることができなかった理由について当てはまる番号すべてに をつけてください。

仕事を休んで子どもを看られなかった理由をみると、「仕事が忙しくて休めない」(49.6%)が最も多くなっている。

図表 仕事を休んで子どもを看られなかった理由

	回答数	構成比
仕事が忙しくて休めない	69	49.6%
子どもの看護を理由に休めない	20	14.4%
自営業なので休めない	6	4.3%
休暇日数が足りないので休めない	4	2.9%
その他	28	20.1%
有効回答数	139	100.0%

6. 宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(1) 泊りがけで家族以外に子どもをみてもらわなければならなかったこと

問28 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対応として当てはまる番号すべてに をつけ、それぞれの日数も 内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらう必要があったをみると、「あった」は15.3%となっている。なおその際の対応をみると「（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」（80.8%）が最も多く、その場合の対応日数は「1日」（44.7%）が最も多くなっている。

図表 子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらう必要があったか

	回答数	構成比
あった	104	15.3%
なかった	526	77.5%
無回答	49	7.2%
合計	679	100.0%

図表 子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらう必要があった際の対応

	回答数	構成比
（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	84	80.8%
短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	3	2.9%
ショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	0	0.0%
子どもを同行させた	5	4.8%
その他	4	3.8%
有効回答数	104	100.0%

図表 子どもを泊まりがけで家族にみてもらう必要があった際の対応にかかった日数

	上段：回答数							無回答	合計
	1日	2日	3日	4日	5日	6日以上			
（同居者を含む）親族・知人にみてもらった日数	17	6	4	0	2	8	1	38	
	44.7%	15.8%	10.5%	0.0%	5.3%	21.1%	2.6%	100.0%	
短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した日数	8	5	2	1	2	4	0	22	
	36.4%	22.7%	9.1%	4.5%	9.1%	18.2%	0.0%	100.0%	
ショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
子どもを同行させた日数	7	2	1	1	0	4	4	19	
	36.8%	10.5%	5.3%	5.3%	0.0%	21.1%	21.1%	100.0%	
その他の日数	5	0	3	1	1	2	5	17	
	29.4%	0.0%	17.6%	5.9%	5.9%	11.8%	29.4%	100.0%	

(2) 泊りがけで家族以外に子どもをみてもらう必要があった際の困難度

問28 - 1 その場合、頼みやすかったですか。当てはまる番号に をつけてください。

子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらう必要があった際の困難度をみると、「頼みやすい」(64.3%)が最も多くなっている。

図表 子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらう必要があった際の困難度

	回答数	構成比
大変頼みにくい	6	7.1%
どちらかというと頼みにくい	22	26.2%
頼みやすい	54	64.3%
無回答	2	2.4%
合計	84	100.0%

7. 子育て支援対策全般について

(1) 子育て環境や子育て支援の満足度

問29 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に をつけてください。

地域の子育て環境や支援の満足度をみると、「満足である」と「やや満足である」の合計は23.9%となっている。

図表 地域の子育て環境や支援の満足度

	回答数	構成比
不満である	48	7.1%
やや不満である	107	15.8%
どちらでもない	294	43.3%
やや満足である	129	19.0%
満足である	33	4.9%
無回答	68	10.0%
合計	679	100.0%

(2) 希望する子育て支援施策

問30 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。当てはまるもの3つまでに をつけてください。

希望する子育て支援施策をみると、「子育てにおける経済的負担の軽減」(73.3%)が最も多く、次いで「子育てのための安心、安全な環境整備」(62.3%)となっている。

図表 希望する子育て支援施策

	回答数	構成比
仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進	238	35.1%
子育てにおける経済的負担の軽減	498	73.3%
子育てのための安心、安全な環境整備	423	62.3%
地域における子育て支援	128	18.9%
妊娠・出産の支援	25	3.7%
若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進	69	10.2%
子どもの健康の支援	170	25.0%
生命の大切さ、家庭の役割についての理解を促進させる施策	61	9.0%
その他	16	2.4%
特にない	5	0.7%
わからない	11	1.6%
有効回答数	679	100.0%

(3) 子育てに関する情報の入手方法

問31 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。当てはまるもの3つまでにをつけてください。

子育てに必要な施策などの情報の入手方法をみると、「市町村の広報やパンフレット」(62.6%)が最も多くなっている。

図表 子育てに関する情報の入手方法

	回答数	構成比
市町村の広報やパンフレット	425	62.6%
保健センターなどの市町村の機関	72	10.6%
インターネット(ホームページ、ブログ、ツイッター、フェイスブックなどのSNS)	186	27.4%
子育て雑誌	26	3.8%
テレビ、ラジオ、新聞	81	11.9%
友人・知人	311	45.8%
隣近所・地域の人	97	14.3%
小学校	276	40.6%
情報の入手先がない	10	1.5%
情報の入手手段がわからない	18	2.7%
有効回答数	679	100.0%